

令和6年度に使用する

調布市立小学校教科用図書調査・研究報告書

小学校各教科書調査委員会

小学校各教科書調査委員会委員長 11名

小学校各教科書調査委員会委員 220名

(1)	国	語 (国	語・書	写) ……	1	
(2)	社	会 (社	会・地	図) ……	1 3	
(3)	算	数 (算	数) ……	2 1		
(4)	理	科 (理	科) ……	2 9		
(5)	生	活 (生	活) ……	3 5		
(6)	音	楽 (音	楽) ……	4 3		
(7)	図	画	工 作 (図	画工	作) ……	5 1
(8)	家	庭 (家	庭) ……	5 5		
(9)	体	育 (保	健) ……	6 1		
(10)	外	国	語 (英	語) ……	7 5	
(11)	特別の教科	道	徳 (道	徳) ……	9 7	

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	国語
種 目	国語
委員長名	内藤 みゆき

発行者	東京書籍		書名	新しい国語
調査基準の観点			調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること		<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元ごとに学習を通じて身に付ける資質・能力を「言葉の力」と明確化し、学習が積み上げられるよう配慮されている。（3年・6年） ・ 児童が興味をもちやすい生物を題材にした教材（ヤドカリとインギンチャク、「生き物図鑑」）、児童の学校生活を想起させ、気持ちを想像させやすい教材（走れ）が組み込まれている。（4年上巻） ・ 辞書の学習など、シンプルで目を通しやすい。（3年3上 P36） ・ 巻末の「ことばのひろば」では、対義語や仲間の言葉が紹介されており、語彙を増やすための工夫がされている。（1年） ・ 文学的文章教材の後に「言葉の相談室」と題して、使うことのできる言葉や表現を増やすことができる。（5年 p.90, 91, 146, 147 他） 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること		<ul style="list-style-type: none"> ・ 読むことの教材は、はじめの見開き1ページで学習の見通しをもち、大きな挿絵や写真によって興味をもてるようになっている。（5年 p.16, 17, 44, 45 他） ・ 親しみやすいキャラクターによるナビゲーション及び発問が明記されている。（1年下 P19, 38） ・ 基礎・基本を確実に定着できる縦の系列を大事にした構成であり、適切な分量である。特に、巻末に領域・系統ごとに「言葉の力」を示しているため、系統的な学習ができる。（6年） 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと		<ul style="list-style-type: none"> ・ 上段に学習活動、下段に整理や構成などが例示されている。（5年 p.230） ・ 6年 P8～15にある「国語の学習の進め方」などの内容を見ると、児童が学習の見通しをもつことができる。 ・ 「情報のとびら」は、漫画風に課題が示されている。（p.56, 161）・ 図や絵が理解しやすく、教材への興味、学習意欲を高められる工夫がある。特に、P8～15にある「国語の学習の進め方」などの内容を見ると、児童が学習の見通しをもつことができる。 ・ 言葉（促音や拗音）と、音を組み合わせた単元があり、五感を使って表記の違いを捉えやすくしている。（1年） 	
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること		<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の流れ「見通す」「取り組む」「ふり返る」が紙面の一番上に書いてあるので、教師は指導しやすく、児童も見通しをもって学習に取り組むことができる。（5年 p.230～234） ・ 見開きで構成されており、児童が視覚的に学びやすい工夫がされている。 ・ それぞれの単元で QR コードがあり、分からないときに児童用モバイル端末で確かめるための手立てがある。 ・ 重量、形、サイズ共に発達段階に合わせた適切なデザインであり、上下巻に分かれていることで、厚みも適切な物となっている。 	

<p>E 学習指導要領上の工夫</p>	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生以上の巻頭に「言葉の力を集めよう」「国語の学習の進め方」を設け、年間を通じて自分が学習することの見通しをもてられるようにしている。 ・語彙と文法に特化して、児童がつまづきやすい事項を精選して教材化を図り、確かな言葉の力を身に着けようとしている。(2年上 P132 ことばそうだんしつ) ・言語活動を充実させるため、QR コードから話合いや発表の仕方のモデル動画を見ることができるようになっている。(5年 p.118) ・一単元一領域を原則とし、指導事項を重点化、重点指導事項に即して具体的な言語活動が設定されている。(4年)
<p>F 教科書編集上の特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム・マネジメントの視点から、他教科との関連を図っている。(例)生活科との関連(2年上 P50「かんさつしたことを書こう」) ・総合的な学習の時間や社会、特別活動において生かせるまとめ方やインタビューの仕方を学ぶことができる。「和と洋新聞」を作ろう、クラスで話し合っ決めてよう、引用する、調べたことをほうこくしよう(4年) ・長音・促音の学習では、理解を助ける挿絵(拍手で音の長さを表したもの)があり、分かりやすい。挿絵に様々な立場の人が出てきており、人権に配慮されている。(1年) ・ローマ字表など、巻末が見やすい。(3年 P164)
<p>G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来を生きる君へ」というコラムで言葉を学び、言葉をつかって生きることがメッセージとして伝わる。(6年 P108) ・言語の扱いや漢字の学習など、年間を通して適切に学習を進められる構成になっている。 ・環境教育やSDGsの観点が盛り込まれている。 ・「情報のとびら」で情報の活用の学習を段階的に行えるようになっている。 ・GIGA スクール構想による一人一台端末の活用や、デジタルコンテンツを活用した指導を支える周辺教材を多数用意している。

発行者	教育出版		書名	ひろがる言葉 小学国語
調査基準の観点			調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること		<ul style="list-style-type: none"> ・読むこと教材では、学年の発達段階や他教科の学習状況に合わせた教材を配置している。6年上「川とノリオ P70」は、社会科で歴史について学んだ後に学習できるように教材の順番が配慮されている。 ・学習指導要領に対応した4ステップの学習過程が示されており、児童の主体的・対話的で深い学びにつながるように構成されている。 ・説明的な文章の絵は、資料と文章をもとにして根拠を明確にし、自分の考えをもつ学びの積み重ねを進めやすい内容が盛り込まれている。(4年下ウミガメの命をつなぐ) ・系統的に繰り返し学習ができるように「漢字の広場」を設定している。 ・基本的なノート指導に役立つような資料がある。(2年上 P148 「ノートに文をうつつ」) 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること		<ul style="list-style-type: none"> ・単元全体の見通しがもてるように、見開きページで流れが示されている。 ・理解の助けとなるような写真が多く使われている。(6年上 P38 「雪は新しいエネルギー」) ・巻末付録が充実して語彙の習得につながる。(「言葉の木」「学ぶときに使う言葉」等) ・「ここが大事」で基礎・基本のポイントを示し、定着させようとしている。自己評価がしやすい。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと		<ul style="list-style-type: none"> ・行間、文字の大きさ、フォント等、内容を理解するうえで見やすく分かりやすい表記である。 ・6年生でも、行間が広く文字が読みやすい。 ・活動の手順などの文章理解を助ける資料が掲載されている。(2年下 P29 など) ・2年上巻 p37～の「花を見つけるてがかり」では、色の区別をイラストや写真で明確に分けて内容の理解を助ける挿絵を入れるなど、理解を助ける効果的な資料が盛り込まれている。 ・挿絵や写真が多く、内容をイメージしやすい。 	
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること		<ul style="list-style-type: none"> ・行間、文字の大きさ、フォントなど内容を理解する上で見やすく分かりやすい表記であり、言葉の選択についても理解しやすい内容となっている。また、文学的文章において、登場人物の心情を()で表記しており、心情把握が容易にできる。(4年上 p16) ・高学年も上巻と下巻に分かれた作りになっており、持ち運びやすい。また、上下巻の背表紙が赤・青と色で分けられているため、児童にとって上下巻の区別が付けやすい。 	
E 学習指導 要領上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること		<ul style="list-style-type: none"> ・話し方だけでなく、聞き方を重点化した教材を設置し、話の聞き取りに活用できるようにしている。(2年上 P32) ・「読むこと」領域では、必ず振り返りができるようになっている。(2年上 P85 など) ・児童の日常生活に即した多様な言語活動が取り扱われており、多様で活発な言語活動の設定がされている。 ・学級新聞づくり、クラスの「不思議ずかん」など、児童の身近な学級を題材に「書くこと」の学習を行うことができる。(4年上 P102, 4年下 P62) 	

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">F 教科書編集上の 特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下巻には、「上巻で学んだこと」という内容が記載されているため、学習のつながりが分かりやすい。また、カリキュラムマネジメントに対応しており、他教科の学習を支えられるようになっている。 ・5年下『ひみつを調べて発表しよう』では、資料を使って効果的に発表するという学習内容になっており、他教科と関連させて学習したり、他教科の学習の中で生かしたりすることができる。（5年下 P104） ・色調のバランスだけでなく形の上でも区別しやすいように配慮している。子供の作品などの例示は領域を超えて統一デザインにするなど工夫している。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まなびリンクなど QR コードで学習時に参照できる資料等をウェブサイトで見られるようにしている。 ・日本語の文字や使い方について多く取り上げられている。SDGsの問題を自分ごととして考えることができるような工夫がされている。 ・4年生では、電子メールの書き方やプログラミング的思考力を高める題材が設定されている。（4年上 P65）

発行者	光村図書	書名	国語
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・1, 2年生では、「読む」単元の後に「書く」単元があるため、学習したことをどのように生かすかが明確である。中・高学年でも下巻に「読む」と「書く」をリンクさせた単元が設定されている。 ・指導事項に合わせて年間通してバランスよく内容と教材が設定されており、系統的に学びが進むように意識されている。 ・発達段階に合わせてながら児童の興味をもちやすい教材が多く採用されている。 ・2年生以上は「国語を学ぶ意義」や「学び方」をまとめたページ（「国語の学びを見わたそう」）があり、何のために、何をどのように学ぶかが分かりやすい。前年度の学習を想起することにも役立つ。 ・「言葉の準備運動」で既習事項を確認できる。 ・巻末には、学習した言葉をまとめた「言葉のたから箱」や思考ツールをまとめた「図を使って考えよう」があり、繰り返し振り返りながら学ぶことができるようになっている。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・「題名」が共通して右ページ右上部に記載されており、見やすい構成になっている。また、分量が段階的に増え、発展していくよう構成されている。（1年） ・教材文の後に学習の流れが記載されていて、個に応じた学びが進められるようになっている。（2年上 P30） ・説明文は、練習用の読み物があり、分かりやすい。（5年 P5 2, 6年 P5 4） ・「書く」や「聞く」の基礎・基本を確実に定着させるために必要な技能がチェック欄つきで教科書に載っており、確認しながら学習に取り組める構成になっている。（4年 P4 2～4 5, P5 8） 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・年は途中から文節による分かち書きとなり、2・3文節の分かち書きを経て、分かち書きのない通常の手書き方へと段階的に移行するなど工夫されている。また、未習漢字には振り仮名が付いている。 ・4年下巻 P4 8～の「未来につなぐ工芸品」では、文章と資料とを関連させる説明を挿絵にも入れつつ、内容の理解を補助する効果的な写真が盛り込まれており、表現表記において見やすく分かりやすい工夫がなされている。 ・シンプルな絵文字が使用されているため、どの領域を学習するのかが分かりやすい。また、写真やイラストも明瞭かつシンプルで親しみやすい。二次元コードによる動画が内容理解の助けとなる分かりやすいものになっている。（1年下 P3 5他） 	

D 使用上の 便宜	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること</p> <p>②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに、「問いをもつ」「とらえる」「ふかめる」「まとめる」「ひろげる」「ふりかえる」といった学習の流れが示してあり、学習の見通しがもちやすく工夫されている。 ・単元のとびらに、単元目標が記されており、目標が明確に捉えやすい。(5年 p.25 他) ・いつでも「国語の学びを見わたそう」を見返せるよう、ブックインブックになっている。(3年 p 5) ・伝統的な言語文化にも親しみやすいように、イラストがあつたり、発達段階に応じた内容にしていたりする。
E 学習指導 要領上の 工夫	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等高めめる内容であること</p> <p>②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・説明文の構成が捉えやすい。問いの文→答えの文の形式になっている。(1年) ・4年下巻「ごんぎつね」では、情景や場面の様子を表す言葉に着目させる問いが設定されており、読むことの学習における知識技能の獲得に沿った内容となっている。 ・「問い」をもたせることを重視するとともに、個別最適化と協働的な学びが成り立つよう学習てびき(「見通しをもとう」のページ)になっている。また、「ふりかえろう」は、評価の3観点に対応しており、自己評価もしやすい。(4年下 P 3 2, 3 3 他) ・見通しを立てることや、グループ交流活動を通して、自分の考えを広げる活動が設定されている。(5年 P136) ・話し合い活動や報告文作成など様々な種類の日常生活における言語活動が取り入れられている。 ・単元ごとの言語活動には、言語活動例に基づいた多様な表現の仕方が具体的にしている。(下 p80,120) (4年)
F 教科書 編集上の 特質すべき 事項	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること</p> <p>②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5年『自然環境を守るために』では、グラフや表を用いて考えを書く学習となっており、他教科でも生かすことができる。(p.160~165) ・記号やデザイン、配色やフォントなど、誰もが見やすく分かりやすくなるような構成が工夫されており、内容の理解を助ける作りになっている。(4年) ・言語事項のトピックでは、注目すべき言葉が分かりやすく色づけされている箇所が多くみられてよい。挿絵に外国の人や車いすの人など、様々な立場の人が出てきており、人権に配慮された教材となっている。(1年上 p 1 0, 6年 P 2 5 8, 2 5 9)
G その他	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容</p> <p>②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の装丁に「かざぐるま」「ともだち」などの副題がついており、親しみやすく想像力が膨らむ。また、1年の終わりに「表彰状」が付いており、学習の成果を確認できるようになっている。(1年) ・伝統や文化等の観点を大切にする小単元やコラムが充実している。(季節の言葉等)等(4年) ・インターネットやSDGsなど現代の問題につながる教材や情報が入っている。

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	国語
種 目	書写
委員長名	内藤 みゆき

教科名（国語科） 種目（書写）

発行者	東京書籍	書名	新編 新しい書写
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが書いてしまいそうな文字と整った文字を比較しながらバランスの取れた文字を書けるように構成されている。（5年 P16） ・「書写のかぎ」で文字を整えて書くためのポイントが書かれている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・どの学年も50ページ前後となっていて適切な分量である。 ・巻末に既習事項のまとめがあり、復習に活用できる。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・小筆で書くときのポイントについて分かりやすい。（3年生28ページ） ・手本が実際の大きさ（B4サイズ）なのがよい（各学年書初めのページ） ・穂先のキャラクターが分かりやすい（3年9ページ）また筆圧と線の太さについて端的に述べている。 	
D 使用上の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入の「書写の学び方」で学習の流れを確認することができる。 ・学習の構成が「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」「ふり返ろう」とパターン化されていて、学習に取り組みやすい。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びを生かそう」の単元では、字形に気を付けながら、表現力を高める内容を取り入れている。（2年 P38） ・悪い例を出したり、教科書全体でどちらの字が整っているか比較させたりすることで児童が思考し、言語活動にもつながる内容になっている（3年生1ページ、21ページ、35ページ、4年生10ページ等） 	
F 教科書編集上の 特質すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳の書き方があり、日常の指導に生かしやすい。（2年 P15） ・どの学年の教科書にも最初に姿勢や筆の持ち方、用具の準備が記載されていて、復習に役立つ。 ・書写体操や運筆練習を取り入れている、書字に苦手意識をもつ児童への配慮が見られる。（1年） 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・水書用紙が巻末に入っていて、活用できる。 ・書き込み欄を右利きでも左利きでも書きやすく配慮がされている。 	

発行者	教育出版	書名	小学 書写
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> ・硬筆毛筆共に、発達段階に合わせた文字の構成となっている。(4年) ・筆のおろしかた・キャップの取り扱い・ほぐし方等の筆の使い方の記載があるのが良い。(3年生7ページ) 	
B 構成・分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> ・横画やたて画の運動があり、楽しんで書き方に意識できるようになっている ・用具の準備・姿勢・持ち方・学習の進め方等、構成が良い(3年生6～12ページ) 	
C 表記・表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・4年P16では、穂先が意識できるように朱書きと黒が混ざった手本が示されており、分かりやすい。(4年)②用具の準備が見開き1ページと大きくて良い(3年生7ページ) ・筆遣いについて、実際の筆の先の写真を連続して記載して分かりやすい。 	
D 使用上の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間で1見開きページになっており分かりやすい。(1年) ・めあてが毎時間ごとに示されていることが取り組みやすい。 	
E 学習指導要領上の工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> ・内容のまとめりごとに「いかそう」が設定されていて、基本の定着がより進みやすい内容となっている。 ・4年P30「けい老の日のほがき」において生活に生かす視点で題材が設定されるなど、知識技能をいかす言語活動が設定されている。 	
F 教科書編集上の特質すべき事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> ・どの学年の教科書にも最初に姿勢や筆の持ち方、用具の準備が記載されていて、復習に役立つ。 ・記号やデザイン、配色やフォントなど、誰もが見やすく分かりやすくなるような構成が工夫されており、内容の理解を助ける作りになっている。(4年) 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の書き方のポイントを整理して、学びが継続するように題材が構成されている。(4年) ・水筆を使用できるシートがついている。 	

発行者	光村図書		書名	書写	
調査基準の観点			調査報告の内容		
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること		・基礎・基本が定着できるように視覚的にも分かりやすい姿勢の示し方になっている。 ・困りがちな毛筆の使い方の記載があるのが良い。（3年P3） （筆のおろしかた・キャップの取り扱い・ほぐし方の指示がある）		
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること		・まがり、おれなど練習するべき技能について一文字のみが示されているので何について学習するのが意識しやすい。 ・用具の準備・姿勢・持ち方・学習の進め方等、構成が工夫されている。（3年生4～13ページ）		
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと		・習得すべき技能「まがり」ならば「のんびりぐるり」というようなイメージしやすい合言葉がついていて1年生でも自分でめあてを意識しやすい内容になっている。 ・鉛筆の動かし方の写真がついているのでどのように動かせばいいか分かりやすい。 ・用具の準備が見開き1ページと大きくて良い（3年生4・5ページ）左利きの児童のための内容も良い。 ・穂先の向きについて、上から見たイラストが分かりやすい（3年生12ページ）		
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること		・めあて・文字・練習という基本的な流れがあるので、見通しをもって課題に取り組むことができる。 ・画の長さを意識させるための表記が工夫されている。（2年）		
E 学習指導 要領上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること		・絵日記手紙観察カードなどそれぞれの場合にあった書き方の例示があり活用しやすい。 ・言語活動に活用できる様々な資料が掲載されている。		
F 教科書編 集上の 特質す べき事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること		・どの学年の教科書にも最初に姿勢や筆の持ち方、用具の準備が記載されていて、復習に役立つ。 ・ユニバーサルフォントが採用されている。使用されている色の種類が少ない。		
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容		・参照動画が見られる。		

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	社会
種 目	社会
委員長名	秋國 光宏

発 行 者	東京書籍		書 名	新編 新しい社会	
調査基準の観点			調査報告の内容		
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること		・学習指導要領に基づき、内容・教材が適切である。 ・各学年の発達段階を十分に考慮された内容である。前学年の学習内容や児童にとってより身近な内容から始まり、段階的に構成されている。 ・基礎・基本の確実な定着を助ける内容である。		
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること		・見開き1ページに学習内容がまとめられ、見やすくしたり、単元の始まりに全体に関わる地図や年表を示していたりしており、分かりやすく、発達段階に考慮された構成である。 ・「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の問題解決的学習の展開が組まれており、基礎・基本の確実な定着を助ける構成である。押さえるべき言葉や内容のまとめ、社会的事象に関する説明や補足が分かりやすく、適切な分量である。		
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと		・見出し、本文、資料など項目によって色分けがされており、分かりやすい表記である。各学年の発達段階に応じて、児童に理解しやすい言葉、言い回しで表現されている。また、難しい言葉には用語解説がついており、十分考慮されている。 ・学習内容に応じた挿絵や写真、資料が豊富に掲載されており、分かりやすく見やすい。写真資料の一部は背景透過されており、見やすい。		
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること		・どの単元も「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の構成で進み、児童が学習の見通しをもって取り組みやすい工夫がされている。 ・5・6年生の教科書はの2分冊の構成になっており、持ち運びに便利である。		
E 学習指導要領 上の工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること		・「まとめ」にはまとめ方の例が示され、「いかす」には習得した知識や技能を活用した学習内容の例が示されており、思考力・判断力・表現力を高める内容である。 ・「学びのポイント」として、「しょうかいしよう」「話し合おう」などの項目を設け、言語活動を取り入れた活動を促している。		
F 教科書編集上の 特質すべき事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ② 特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること		・社会的事象から公共の精神について考える等、特別の教科道徳との関連が図られている。教科書の最後には、「〇年生でもいかそう」などの項目により、次学年・中学校の学習内容との関連が図られている。 ・鮮明な教科書体フォントとユニバーサルデザインフォントの活用等、視覚的配慮がなされている。デジタルコンテンツを利用できる250点の二次元バーコードが掲載され、家庭においても資料や動画、学習の仕方を見る配慮がなされている。		
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ② 新しい視点として取り入れられている内容		・該当分野に携わる人や専門家のインタビューを取り入れたり、学びを「広げる」資料ページを用意したり、充実した内容となっている。領土問題等、他国との関連が明確に示されている。 ・今日的な課題への取組として、SDGsについて考える資料や学習内容の例示がある。		

発 行 者	教育出版		書 名	小学社会	
調査基準の観点			調査報告の内容		
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること		<ul style="list-style-type: none"> 大単元、小単元、各自の「問い」を明示し、一貫した追究ができるようになっている。 教科書のはじめに見方・考え方や他の教科とのかかわり等について示されている。 大切なことばを「キーワード」として、提示している。 		
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること		<ul style="list-style-type: none"> 冒頭に掲載されている前の学年で学習した内容が、身に付けたことを想起させることができる構成になっている。小単元ごとに「みんなでつくった学習問題」や、単位時間ごとに「この時間の問い」を例示することで、問題解決的な学習が展開できる。 学習計画、調べ方、資料活用の方法など、追究に必要な技能について「学びのてびき」「つなげる」等で解説している。 		
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと		<ul style="list-style-type: none"> 社会科の時間に培ってほしい見方や考え方が教科書の冒頭に掲載されている。学習計画、調べ方、資料活用の方法など、追究に必要な技能について「学びのてびき」「つなげる」等で解説している。 単元のはじめの資料サイズが大きく、興味・関心をもたせる工夫がされている。歴史資料の白黒写真52点がカラー化されており、児童にとって分かりやすいものになっている。 		
D 使用上 の便	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること		<ul style="list-style-type: none"> 1冊にまとまっており、政治単元を振り返りながら歴史単元を学ぶことができる。見開きを単位として、パターン化されたレイアウトで使いやすい。 資料の集め方、読み取り方、探し方のヒントを「学びのヒント」という項目でまとめて掲載している。 		
E 学習指 導要領 上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること		<ul style="list-style-type: none"> 47都道府県の学習では、クイズを出したりカードに記入する学習を取り入れたりして、資料を作る学習が載っている。具体的な活動の仕方が書かれていて、他県の学習でも参考になる。 各単元で示された「キーワード」の一覧や、学習を通して分かったことや考えたことを短文で表現する設問を掲載している。 		
F 教科書 編集上 の特 質すべ き事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること		<ul style="list-style-type: none"> 中学校の地理歴史・公民の各分野への接続という観点から振り返るページがあり、中学校への学習への関心や意欲が高まる工夫がある。 「UDデジタル教科書体」やユニバーサルデザインフォントを使用していて視覚的配慮がなされている。 		
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容		<ul style="list-style-type: none"> 単元ごとの学習内容や、見方・考え方について振り返りができるようになっている。「持続可能な社会」について理解を深め考える教材を取り上げている。児童に身近で理解しやすい事例を選択して、教材化を図っている。 教科書に二次元コードが多数掲載してあり、タブレットを用いた学習に配慮されている。 		

<p>発 行 者</p>	<p>日本文教出版</p>	<p>書 名 小学社会</p>
<p>調査基準の観点</p>		<p>調査報告の内容</p>
<p>A 内容の 選択</p>	<p>①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 内容の小單元ごとに問題解決的な学習を展開できるように工夫されている。 児童が見通しをもって意欲的に学習問題に取り組むことができるような計画が示されており、児童の発達の段階を十分に考慮している。 「見方・考え方コーナー」で社会的な見方・考え方を育むとともに、「学び方・調べ方コーナー」を通して観察力や資料活用力等の基礎を身に付けられる。
<p>B 構成・ 分量</p>	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 見開き1ページを1時間で扱うように構成していたり、全体に関わる地図や年表を全体の最初に示したりしており、分かりやすく、発達段階に考慮された構成である。 各單元では、「疑問をもつ」「調べる」「まとめる」「共有する」「生かす」の構成で進み、基礎的・基本的な知識や技能の習得のために適切である。見方・考え方などの捉え方についてのアドバイスがある。
<p>C 表記・ 表現</p>	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> 見出し、本文、資料など項目によって色分けがされており、分かりやすい表記である。発達段階に応じて、児童に理解しやすい言葉、言い回しで表現されている。キーワードが記載されて分かりやすい。 資料には、学習内容に応じた挿絵や写真、資料が豊富に掲載されている。詳しい解説や色遣い、グラフの提示がされており、分かりやすく見やすい。写真資料の一部は背景透過されており、見やすい。
<p>D 使用上の 便宜</p>	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各單元では、「疑問をもつ」「調べる」「まとめる」「共有する」「生かす」の構成で進み、分かりやすい。見開き1ページ1時間のレイアウトが見やすい。 サイズ、重量等はちょうどよい。写真やイラストが大きく見やすいサイズになっている。
<p>E 学習指導 要領上 の工夫</p>	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 小單元のまとめには、多様なまとめ方の例を示し、習得した基礎的・基本的な知識や技能を活用して思考力・判断力・表現力が高められるように工夫されている。 資料等を用いて説明したり、根拠を明確にして議論したりする活動内容が組み込まれている。児童の疑問から学習問題を作成する構成になっており、話し合い活動などの言語活動に必然性が生まれている。
<p>F 教科書 編集上の 特質すべき 事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> SDGsと関連付けたページが多く取られており、他教科との関連が図られている。巻末に次の学年で学ぶ内容が紹介されているページがあり、他学年の学習内容と関連付けが図られている。 誰もが見やすいカラーユニバーサルデザインで、淡い色使い、鮮やかな写真、振り仮名の表記があり、見やすい。随所にQRコードが載っており、動画やワークシート等のアクセスが容易にできる。
<p>G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 随所にQRコードが掲載され、個別に調べる際に便利である。働く人の話が載せてあり、実際にインタビューをしたような感覚で学ぶことができる。 SDGsとの関連が丁寧に表記されており、関連した内容が計画的に配当されている。

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	社会
種 目	地図
委員長名	秋國 光宏

発 行 者	東京書籍		書 名	新編 新しい地図帳	
調査基準の観点			調査報告の内容		
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること		・3年：地図の見方，4年：東京都・47都道府県，5年：産業・国土，6年：歴史・世界と各学年の内容がかかっている。 ・地図の仕組みと約束事を解説した，地図学習のページがある。 ・基礎的・基本的な地図の読み方を解説している。		
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること		・資料地図のページでは，主題図を大きく表し，学習のねらいを明確にしている。 ・発達段階に合った情報量で，小学校で学習する内容に厳選されている。		
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号，図形，挿絵，写真などが分かりやすく，見やすいこと		・読み仮名が全てにふられ，説明の文も難しい言葉を使わずに理解しやすい言葉で書かれている。 ・名産品，建物などその地で有名なものが挿絵や写真で示され一目で見やすい。 ・海底部の青色，都市部の黄色，平地の緑色から高地の黄土色までメリハリのある色調で表現されている。		
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく，工夫されていること ②重量，形，サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること		・全国→世界→統計図の順序がわかりやすい。 ・A4の判型を生かしている。		
E 学習指導 要領上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び，それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること		・地図記号，索引，方位，縮尺，地形表現，土地利用といった基礎的・基本的な地図の読み方を丁寧に解説している。 ・QRコンテンツが多数あり，クイズや動画で都道府県名や地名などの習得に取り組める。 ・「ホップ，ステップ，マップでジャンプのコーナー」では，70の問いと作業が設定され，地図学習が深められる。		
F 教科書 編集上の 特質すべき 事項	①他の教科や領域及び，上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること		・他教科の中でも，特に，理科，家庭科，外国語で活用することができる。 ・国語や音楽，道徳などの学習に役立つ資料がある。 ・UD書体を使用している。 ・色にかかわる表現を点検し，だれも見やすくわかりやすいレイアウトとなっている。		
G その他	①教科の特性に基づき，踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容		・「一人一台端末」環境に対応し，随所に二次元コードを設け，白地図やクイズ，動画などが活用できる。 ・指導者用デジタルブックがある。		

発 行 者	帝国書院	書 名	「楽しく学ぶ 小学生の地図帳」
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年：地図の見方，4年：東京都・47都道府県，5年：産業・国土，6年：歴史・世界と各学年の内容がかかっている。 ・「地図のやくそく」「地図帳の使い方」などをスモールステップで解説している。 ・全編にわたって、主体的な学びを促すための問いが掲載されている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・縮尺を変えながら，活用度の高い使用学年に配慮されている。 ・発達段階に合った情報量で，小学校で学習する内容に厳選されている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号，図形，挿絵，写真などが分かりやすく，見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての地名にふりがながあり，地図の見方や記号の意味などが丁寧に書かれている。 ・文字だけでなく文字に合うイラスト（農産物・工業製品・工芸品など）が多く組み込まれ視覚で捉えやすい。 	
D 使用上 の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく，工夫されていること ②重量，形，サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年，4年，5年，6年の発達段階に応じた順序で構成されており，学習しやすくなっている。 ・A4の判型を生かしている。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び，それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・地方を提示するページには，全国地図ではどの位置を示しているのか理解できる資料が掲載された欄がある等，地図を見取るのが難しい児童にも分かりやすい提示がある。 ・地図マスターのコーナーが100問あり，レベルで色分けされているので，スモールステップで学べる。 ・QRコンテンツが600以上あり，アニメーションによる解説やクイズ，動画やVR動画などを生かせる。 	
F 教科書編集上の 特質すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び，上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・算数，国語，理科，外国語，総合的な学習の時間で活用することができる。 ・ユニバーサルデザインを取り入れている。 ・インクルーシブ教育へ配慮し，手話を取り入れている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき，踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsのコーナーのほか，SDGsのアイコンが所々に設けられている。 ・指導者用デジタルコンテンツがある。 	

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	算数
種 目	算数
委員長名	樋川 宣登志

発行者	東京書籍	書名	新しい算数
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や先の学習につながる内容になっている。 ・「振り返りコーナー」「補充問題」「おもしろ問題にチャレンジ」など、プラスαの問題が充実している。 ・問題解決の過程で働かせる数学的な見方・考え方を可視化して価値づけている。 ・数直線の図を使う活動が繰り返し学習に活用できるようにできている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の導入に復習があり、スムーズに単元に取り組めるようになっている。 ・毎回、例題→課題解決→適用問題の流れになっているので取り組みやすい。 ・巻末に「ほじゅうの問題」を設定し、個に応じた分量、難易度の問題に取り組めるようにしてある。 ・単元終末では、「たしかめよう」「つないでいこう算数の目」の2つの問題で振り返りを行う。 ・実態に応じた補充・発展の指導や単元テストの実施などに充てられるように配慮されている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・挿絵の色合いがやさしく見やすい。 ・学校生活や生活場面にあった挿絵や写真が入っていて見やすい。 ・線分図やテープ図の前に、実物をイラスト化して比較するものがあり、イメージをもちやすい。 ・写真を多用し、実生活との関連を意識しやすいようになっている。 	
D 使用上 の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年はB5版1冊と、入門期A4版、薄手中綴じ1冊。2～5年は、B5版上下巻。6年は、1冊。 	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・カードを使ったゲーム的活動や、「けいさんぴらみっど」など、思考力判断力をはぐくむ内容がある。 ・「気づいたことをいみましょう」「けいさんのしかたをいみましょう」という学習活動が多い。 ・ノート書き方が示されている。 ・課題解決では、あえて不完全な考えを取り上げることで、話し合いが充実するよう構成されている。 ・学習感想、ノートのまとめ方など、他教科の言語活動にも生かせるようになっている。 	
F 教科 書 編集 上の 特質 すべき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科との関連を特に意図した箇所にはマークが付いており、つながりを意識できる。 ・直線のひき方では、左利き用も動画で確認できる。 ・ユニバーサルデザインに配慮した色遣いやフォントを採用している。 ・QRコードの位置が固定されており、使用しやすい。アクセスできる追加問題の数が充実している。 ・「算数卒業旅行」として、中学校体験入学コースなどを選ぶことができる。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングについてのトピック教材がある ・データの読み取りを通してSDGsを扱っている。 	

発行者	大日本図書	書名	楽しいさんすう
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・「じっくり深く学びあおう!」、豊富な練習問題、「ふくろう先生になるほど算数教室」などを通して、資質・能力の育成を図るように工夫している。 ・巻頭「算数の大切な考え方」では、既習事項の使い方が記されている。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末補充問題「プラス・ワン」を全単元にわたって設定している。 ・単元末の「たしかめ問題」で基礎基本の確認ができ、教科書のページが記載されているため、振り返りがしやすい。 ・単元導入では、新しく学ぶ内容の問題を提示し、予想させる活動から入ることで問題を把握できるようにしている。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の注意が散漫にならないように、イラストの要素を絞ったり、タッチを統一したりしている。 ・練習問題や計算問題、図を測定したりする箇所では、書き込みスペースを設けている。 ・文字・図が大きい。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・2～6年は、A4版1冊。1年は、入門期のA4薄型1冊と、B5が1冊。 ・本の小口に単元名が色別で記されており、必要なページを開けやすい。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・読解力・活用力・表現力を育成するために「読み取る力をのばそう」が設定されている。 ・量感の育成を意図し、測定活動が豊富である。 ・巻頭の「算数の学び方」において、ペア・グループ学習を含めた対話的な学びの方法を例示している。 ・「自分の考えをノートに書きましょう。」など、思考力・表現力を伸ばす工夫がされている。 	
F 教科書編集上の特質すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードが多く載っているため、視覚的な支援が必要な児童に多い。 ・生活科に関連した場面を問題場面に入れている。 ・UDフォント、カラーUDに配慮している。 ・中学校の学習に関連する内容、巻末ページへのリンクマークをつけている。「6年のまとめ」では、特に中学校へ向けて習熟したい内容を掲載している。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクター2人を外国人の設定にしている。 ・プログラミング（アルゴリズム）のページがある。 ・なるほど算数教室でSDGsをテーマに世界の問題を紹介している。 	

発行者	学校図書	書名	みんなと学ぶ 小学校算数
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> 単元導入では、「?を発見」で場面イラストを用いて興味をもたせ、導入の円滑化を図っている。 単元末「できるようになったこと」「まなびをいかそう」では、基礎基本の復習、学んだページの確認ができる。 子どもたちがつまずきやすい内容を「算数パトロール」といったページで明記してある。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> 巻末に「もっと算数」という補充問題や、「ふかめよう」の問題があり、実態に応じた問題が充実している。 1単位時間を「問題」「めあて」(考える)「取り組む」「まとめ」「練習問題」の流れで構成している。 コンパスや分度器の使い方など着実に身に付けさせたい内容が確認できる。(左利き対応動画あり) 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> 単元の導入は、日常場面の写真や絵が使われているため、児童の興味関心がわくものになっている。 実生活との関わりを喚起させるために、随所に写真が活用されている。 児童が描いたような絵や絵本のような絵で構成されており、児童が取り組みやすく、見やすい。 「図や表を使って考えよう」というページがあり、図のかき方や表の使い方などを学ぶことができる。 	
D 使用上 の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> 全学年 AB 版。1～5年は上・下巻。6年は、加えて別冊「中学への架け橋」あり。 「算数の学び方」で教科書の使い方を示してある。 本の小口に単元名が色別で記されており、必要なページを開けやすい。 	
E 学習指 導要領 上の工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> 「ノート名人になろう」でノート例を示してある。 「考え方モンスター」というキャラクターにより、どのような考え方で問題に取り組んだり学んだりしたらよいかヒントを示している。 「算数を生かす問題」で、学校生活・日常生活に算数を生かすきっかけづくりをしてある。 単元の終わり「ふりかえろう!」では、算数で大切な考え方を意識させることができる。 問題作りや作品作りなどの言語活動が設定されている。 	
F 教科書 編集上 の特 質す べき 事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> UDフォント、カラーUDの配慮がある。 プログラミング教材やQRコードが多数用意されている。実際に動かして自分の考えを表せるもの、解説アニメーション、反復練習できるものなど、多様に渡っている。低学年でも使いやすい。 高学年では中学校数学との教材の関連を意識した構成となっている。 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> SDGsに関連した算数を使って考える問題を掲載している。 環境教育、道徳教育、安全・防災教育など教育課題と取り上げ、言語活動を行うことができる。 	

発行者	教育出版	書名	小学算数
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入の学習が取り掛かりやすい内容になっているため、児童の意欲が高まる。 ・単元の終わりに、生活の中にある「算数」を紹介したり、学習したことを使って作品を作ったりする内容を紹介し、「考えたい」と思える内容が充実している。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・典型的な誤答がみられる問題について注意して取組めるようにマークをつけて意識化を図っている。 ・家庭学習を意識したステップアップ問題や既習内容のまとめ、用語など、自学できる内容がある。 ・単元終末では、「たしかめよう」があり、数単元ごとに「復習」の問題に取り組む流れで構成されている。 ・巻末の「学習マップ」で既習事項と関連した内容の振り返りができる。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題の文字が大きく表されている。 ・実写とイラストを必要に応じて使い分けている。(児童同士で話し合う場面では人物の写真) ・図表やグラフが見やすくなるように、色遣いが配慮されている。 ・4コマ漫画ギャラリーで、児童が関心をもちながら、わかりやすく振り返りができるようになっている。 	
D 上の 使用 の 便	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・B5版。2～4年が上下巻。1・5・6年は1冊。 ・考えるヒントによるつまずきへの丁寧な支援から発展的な学習内容など、個に応じた学習内容が載っている。 	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・学んだことを使う活動や算数を使って考える場面を設け、算数の学習と日常場面をつなげさせる工夫がある。 ・キャラクターの吹き出しが多く、児童の思考や話し合いの手助けとなっている。 ・単元導入では、新しく学ぶ内容の問題を提示し、予想させる活動から入ることで問題を把握できるようにしている。 ・「はてな?→なるほど!→だったら?!」と児童が考えるポイントを言葉や記号で分かりやすく示し、思考力・判断力・表現力を高める内容となっている。 ・発表・話し合い、ノート記述などの表現活動を豊富に取り入れている。 	
F 教科 書編 集上 の特 質す べき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・算数の入門期では、国語科や生活科の活動と総合的・関連的に扱えるようになっている。 ・QRコンテンツが1年生児童にも扱いやすいものになっている。(計算の書き方動画など) ・識別しやすい配色を用いたり、色名を付記したりするなどカラーUD対応がされている。 ・UDフォントを採用している。 ・直線のかき方など、左利きのかき方をデジタルコンテンツで確認することができる。 ・数学への扉、パズルの扉、歴史の扉、社会の扉が選択でき、他教科や中学校との関連が図られている。 	
G その 他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツに表計算ソフトも用意してある。 ・SDGsやプログラミングについてのトピック教材がある。 	

発行者	啓林館		書名	わくわく 算数
調査基準の観点			調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること		<ul style="list-style-type: none"> ・「じゅんび」の問題でレディネスチェックができる。 ・巻末「もっと練習」では、基本問題と挑戦問題があり、習熟度に合わせて練習に取り組める。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること		<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に教科書の使い方があり、学習の進め方が分かる。 ・身近な題材が導入に使われ、思考の流れに沿った展開になっている。また、展開がスモールステップである。 ・問題と出会ったときの子供たちの問いや気付きを「学びのめばえ」として掲載し、すべての時間で「めあて」とそれに対応した「まとめ」を例示している。 ・練習問題、復習問題は、基礎的・基本的な内容を習熟させるのに十分な分量を計画的に配置している。 ・復習ページでは、学力調査で正答率の低い問題等が【！】マークでまちがいがしやすい問題として示されている。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと		<ul style="list-style-type: none"> ・具体から抽象への流れが丁寧に示されている ・ブロック操作等で考えるための図が、手の動きや矢印などで分かりやすく示されている。言葉と式と図の対応をつなげて考えられる工夫がされている。 ・作業や調査などの活動場面では、児童が実際に活動している写真を用いてイメージしやすくなっている。 ・数直線を系統的に扱い、そのかき方を本文や巻末に詳しく整理してある。 	
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること		<ul style="list-style-type: none"> ・2～4年，B5版上下巻。5・6年，1冊。1年は，B5版1冊と，入門期A4版，薄手中綴じ1冊。 ・単元構成は、「学習の入り口」「きょうの学習」「学習の出口」といった構成になっている。 	
E 学習指導 要領上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること		<ul style="list-style-type: none"> ・「算数のとびら」で学び方、「算数ノートを作ろう」でノートの書き方が示されている。 ・「学びを生かす読み取る算数」で、学んだことを学校生活や日常生活に生かすきっかけをつくっている。 ・「見方・考え方を深めよう」というトピック教材があり、思考力・判断力を高める工夫がされている 	
F 教科書編 集上の 特質すべ き事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること		<ul style="list-style-type: none"> ・解説動画は、支援の必要な児童や欠席した児童にもわかりやすい動画となっている。 ・QRコード「動かす」では、自分の考えをiPad上で表現することができる。動画やスライドはわかりやすく示されている。 ・「よくあるまちがい」のQRコードでのリンク先が示してある。 ・UDフォント、カラーUDの配慮がある。 ・「数学のとびら」で中学校での内容の見通しがつけられる工夫がなされている ・「未来へのとびら」では、算数の知識や考え方を生かして働く社会人へのインタビューがある。 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容		<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsやプログラミングのトピック教材がある。 	

発行者	日本文教出版		書名	小学算数
調査基準の観点			調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること		<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に「教科書の使い方」が示され、自ら学習できるように工夫してある。 ・問題解決の過程を「どんな問題になるかな」「考えよう」「学び合おう」「振り返ろう」のステップで示している。 ・数学的な見方・考え方を単元の随所に繰り返し配置してある。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること		<ul style="list-style-type: none"> ・巻末「算数マイトライ」で、しっかりチェック・ぐっとチャレンジ・もっとジャンプの3段階で問題が用意され、習熟度に合わせて練習に取り組みやすい。 ・単元終末では、「わかっているかな」「たしかめよう」で、単元の振り返りを行う流れで構成されている。 ・めあて→例題→まとめ→練習の流れがはっきりしていて、1単位時間の流れが分かりやすい。 ・全ての問題に「ヒントと答え」のデジタルコンテンツを用意してある。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと		<ul style="list-style-type: none"> ・解説や説明が正確・丁寧で、イラストや図によつて的確に理解できるようになっている。 ・挿絵の色合いがやさしく見やすい。 ・単元名を領域別に色分けし、学習の系統性を意識しやすくしている。 ・写真を多く取り入れている。 ・ことばの式、式、数直線などをうまく組み合わせ、計算の意味が理解しやすいようにしてある。 ・余白が多く、情報過多にならず見やすい。 	
D の 使用 上	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること		<ul style="list-style-type: none"> ・B5版。2～4年は上下巻。5・6年は1冊。1年は、入門期に薄手中綴じ1冊を加えて2冊、どちらもB5版。 ・葉紐がついており、利便性が高い。 	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること		<ul style="list-style-type: none"> ・「算数の学習を始めよう！」で学び方が示され、自ら学習できるよう工夫されている。 ・「算数ノートを作ろう」でノートの書き方例が示されている。 ・「基礎・基本」「応用・発展」「探求」的な問題が用意されており、個に応じて学習することができる。 ・「図に表して考えよう」にテープ図の動画がついていて、抽象的な図を理解する手助けとなっている。 ・「算数で使いたい見方・考え方」や「学び方ガイド」など、いつも使う考え方がまとまっている。 	
F 教科 書 編 集 上 の 特 質 す べ き 事 項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること		<ul style="list-style-type: none"> ・中学との関連がある学習には印が付いている。 ・索引に用語の外国語（英語）表記がある。 ・ユニバーサルデザインに配慮した色遣いやフォントを採用している。 ・QRコードのコンテンツが、公式理解のための動画、直接書き込むことができるものなど、使いやすい。 	
G そ の 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容		<ul style="list-style-type: none"> ・防災・安全教育に配慮し、日ごろ心掛けたい題材を取り上げている。 ・巻末にプログラミングやSDGsのトピック教材がある。 	

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	理科
種 目	理科
委員長名	清水 吏

発行者	東京書籍	書名	新編 新しい理科
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとのめあてや既習事項、学習問題からの予想、実験、結果、考察、まとめのレイアウトがわかりやすい。順を追って学習できるように作られていて、見通しがもちやすい。ノート指導にも活用できる。 ・学習指導要領や児童の発達段階に基づいた内容や教材となっている。 ・単元の最後に、学習したことを振り返ったり、問題を解いてたしかめたりすることができるようになっており、基礎・基本の定着を図る助けとなっている。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・「問題→予想→実験→結果→まとめ」と学習の流れにそって記載されており、児童の思考の流れに沿った構成となっている。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・図や写真が多く、視覚的にも学習内容がイメージしやすいものとなっている。 ・小さな生き物など、観察しにくいものの写真が大きく載っていて見やすい。 ・学習の流れの中でQRコードによりすぐに動画を確認することができる。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末資料に、理科室の基本的な使い方や薬品や危険物の扱い方についてイラストや写真を交えて明確に示されているため、指導に活用しやすい。 ・字のサイズも児童が読みやすいサイズとなっている。 ・最初に理科の学び方のページがあり、児童にとって課題解決型の学習の流れがつかみやすい。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元に、学習した内容を基にして解く発展問題がある。自分の言葉で説明する問題もあり、児童の思考力・判断力・表現力を高める内容となっている。 ・理科好きな児童にも学習意欲を高めることにつながるができる。 	
F 教科書編集上の特質すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・「まとめ」など、重要な記載には、ふりがながふられており、読みが苦手な児童への配慮がなされている。 ・文字が読みやすいフォントで書かれている。イラストに車いすに乗っている児童が描かれていたり、いろいろな人種の児童の写真を掲載したり、多様性の社会に即している。 ・日常の生活や社会とのつながりを意識した読み物教材が多く、理科の深い学びにつなげられる。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードでタブレットを使用できるタイミングがわかりやすく、ICTを使用した学習に活用しやすい。また、内容が導入や補助的なものであるため、興味意欲や理科が苦手な児童への配慮へ活用できる。 ・巻末にSDGsなどと関連させたページが載っていて、現代社会の様々な課題に対応していく力を育成できるようにしてある。 	

発行者	大日本図書	書名	新版 たのしい理科
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に基づいた内容・教材や実験等の使用器具の表示が適切に記載されている。 ・生活経験や既習事項から想起しやすい内容を取り上げ、発達段階を十分考慮した内容となっている。予想を立てる場面を意図的に設定している。『〇年で学んだこと』が参考にできる。 ・準備物や実験の行い方など、QRコードから動画で確認することができる。単元末問題、チャレンジ問題が充実しており、基礎・基本の確実な定着を助ける内容となっている。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の掲載が多く、問題・予想・計画・実験観察・結果・考察・結論の過程が丁寧に指導できるよう明確に示され、分かりやすい構成となっている。内容的には適切な量である。 ・活動・実験内容が精選されており、写真や説明を大きく表示することで、基礎・基本の確実な定着につながる分量となっている。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決における活動のヒントやキャラクターによる思考のヒントが記載されている。適切に科学的言語が使用され、かつ文字の大きさも適切で分かりやすい。巻末に実験器具の名前や使い方がまとまっている。 ・教科書に使われているマークがわかりやすい。一つ一つ写真が大きく、活動内容が想像しやすくなっている。写真(校庭や定位置関係)が一般的な構図であり、全国的に使える。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・実験の計画と結果が別のページに記載されており、実験前に結果が分かってしまうことがない。1ページの情報量が適切である。 ・教科書の紙面がA4サイズと大きく、ダイナミックな写真が配置されている。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年で重点をおいて育成すべき問題解決の力を身につける場面を豊富に扱っている。単元末に学んだことを生かせる内容が盛り込まれている。単元内の教材、器具の基本的な名称、取り扱い方法が適切である。 ・予想や計画を立てる際に、話し合いの場面が設定され、巻末資料や豊富な記録例があり、言語能力の育成につながっている。観察カード、予想の例が適切な大きさと掲載されており、児童が学習の見通しをもちやすい。考察の際の話型を示し、言語活動につなげている。 	
F 教科書編集上の特質すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料『りかのたまてばこ』やサイエンスワールドが上級学級や中学校の内容につながっている。 ・ユニバーサルデザインフォント、カラーユニバーサルデザインが使用されている。場の設定において、安全面に配慮されている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・実験器具の使い方を絵や写真を載せながら、詳しく記載されている。現代における科学技術との関連についての関連性。調布市が学校に10台配置しているMESHのアプリでプログラミング学習の充実が図られている。 ・『りかのたまてばこ』や巻末資料でSDGsについて記載されている。 	

発行者	学校図書	書名	みんなと学ぶ小学校理科
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> 基本となる実験方法を児童が行っている様子を写真で示してある。 実験・観察の写真はとても見やすく大きい。 実験に必要な器具や実験の手順がチェックリストとして整理されており、教科書に沿って確実に実験を実施できるようになっている。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> 年間時数を鑑みても妥当な構成・分量である。 単元末に「もっと知りたい」「もっともっと知りたい」「やってみよう」のコーナーが用意されており、個々の興味関心に応じて学習を深めたり、広げたりできる構成になっている。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> 身に付けさせたい知識や技能、考え方をキャラクターで表現しており、親しみやすく分かりやすい。 6年の「ものの燃え方と空気」での酸素と二酸化炭素の分量をモデル図で示していたり「生物どうしの関わり」でのグループでの話合いにウエビングを例示したりと、様々な学習方法が取り入れられている。 	
D 使用上 の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> サイズがA4版よりやや小さく（背が低い）軽量で、児童が扱いやすい。 みつけよう→調べよう→まとめようの順で構成されていて、学習の進め方がわかりやすい。また、活用、安全上の注意、考える活動などが、マークで示されていて、期待される学びがわかりやすい。 	
E 学習指 導要領 上の工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> 単元末のふりかえりに練習問題が用意されており、基礎的・基本的な知識技能の定着を確認できるとともに、学び方や考え方を振り返るコーナーが設けられており、思考力・判断力・表現力等を高められるようになっている。 5年生の初単元に「ふりこ運動」を配している。実験の繰り返しや条件制御が行いやすい単元であるため、理科の実験の基本的考え方や技能獲得に配慮されている。 各単元に「もっと知りたい」「やってみよう」「資料」などがあり、児童の関心に応じた深い学びや次の課題へのつながりが期待できる。 	
F 教科書 編集上 の特 質すべ き事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> 3年の「かげと太陽」の単元では、「結果」と「結果から考える」のページがワークシート状になっていて、学習が進めやすい。 どの単元も「問題をみつけよう」→問題→予想→計画→実験→結果→考察など、学習の流れが縦に示されていて、学習に課題がある児童への配慮がみられる。 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> 各単元と関わりの深いSDGsの目標を裏表紙に示している。 6年の「人と環境」で、持続可能な社会実現へできることや実施されている産業（漁業）を詳しく取り上げている。 	

発行者	教育出版	書名	未来をひらく小学理科
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの書き方が教科書の最初の方のページに書いてあり、学習の順序（見つけよう→問題→予想しよう→調べよう→結果→結論）がわかりやすく示されている。 ・実験結果が時系列順に写真が並んでおり、見やすく変化や結果が分かりやすい。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の最初に学習のつながりが書かれており、系統的にどのように学習を進めるのか教師側が把握しやすい。 ・単元の最初に「思い出そう」・「学習のつながり」という項目があり、学習と関連付けて考えることができる。 ・単元ごとに「ふりかえろう」「確かめよう」で学習の復習ができるようになっている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・道具の使い方が紹介されていたり、植物や動物の写真が多かったりと分かりやすい。 ・重要な用語にマーカーが引かれており、大事に用語や言葉が児童に分かりやすい。 ・使い方・調べ方の中に写真や動画の撮り方が掲載されている。 ・本文、写真、挿絵をバランスよく配置し、見開きを基本としたレイアウトになっている。 ・重要な用語は、太字・カラーマーカーで協調して記している。 	
D 使用上 の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末に1年間を通じてわかったことが書かれてある学習のまとめが載っているのですぐに学習した内容を確認できる。 ・各学年に応じた「安全の手引き」が裏表紙に載っており、児童の安全な実験や学習につながる。 ・「人のたんじょう」の学習では、実際の大きさの赤ちゃんの様子があり、分かりやすい。 	
E 学習指 導要領 上の工 夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の流れを決まったマークを使って表しているの、ほかの要素との差別化を図っていて、わかりやすい。 ・「ノートの取り方」の記載があることで、問題解決の過程を自分のノートに整理して書き込みやすい。特に初めて理科を行う3年生には、とても有効である。 ・ノートの書き方が教科書の最初の方のページに書いてあり、問題解決の過程を自分でノートに記しやすく、自らの思考の流れを確認したり、整理したりできるようにしている。 	
F 教科書 編集上 の特 質すべ き事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・吹き出しを使って説明や考えが記載されている。 ・前の学年の振り返りがあるので、児童も復習や確かめを行いやすい ・「国語で学んだ力を生かそう」では、言葉の学習場面での適切な言葉の使い方が掲載されている。 ・気象ミニ図鑑ページでは。雲の種類が詳しく掲載されている。 ・算数との関連がある学習は、「算数とのつながり」というマークがある。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年の巻末に、授業で活用できるミニ図鑑を掲載し、児童の興味に応じて活用できる工夫がある。 ・まなびリンクのQRコードが掲載されていて、学習に役立つ情報をタブレットを使い調べることができる。 	

教科名 (理科) 種目 (理科)

発行者	株式会社 新興出版社啓林館	書名	わくわく理科
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・理科の楽しみ方のページに「1 見つける」「2 調べる」「3 まとめる」等の言葉を使って問題解決学習の流れが児童に分かりやすく示されている。 ・学習指導要領の内容を踏まえた各学年の学習のポイントがわかりやすく示されている。 ・すべての学年で見通しをもって学習できるように、問題解決学習の流れ全体が示されている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・「まとめノート」で学習内容を振り返り、「たしかめよう」で定着を図ることができる構成になっている。 ・QR コードが記載されており、児童が見たいときに解説動画を見ることができるように工夫されている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書内で様々なマークが使われており、児童にとってどこに何が書かれているのか分かりやすい表記となっている。 ・挿絵や写真が多く用いられており、見やすく構成されている。 	
D 使用上の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・切り取って屋外で使用するページは、表面が水に強い加工がされている。 ・大判サイズが採用されており、児童にとって扱いやすいサイズとなっている。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・理科の見方・考え方をはたらかせ学習を楽しく取り組むためのポイントとなる言葉に緑色のマーカーが引かれている。このことで児童が同じ観点で事象を捉え、学習問題作りが行える工夫がされている。 ・論理的に考える態度や能力を育てるために、実験や観察の結果と考察を区別して掲載している。 ・理科に興味をもち、理科の有用性を実感できるよう、単元末に「くらしとリンク」を設定し、実社会と関連した内容を写真などを用いて掲載している。 	
F 教科書編集上の 特質すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の初めのページに「思いだそう」のコーナーがあり、1・2年生の生活科や前学年で学習した内容を振り返られる工夫がされている。 ・誰もが見やすいユニバーサルデザインフォントが採用されている。また、特性にかかわらず伝わりやすい配色やデザイン（MUD）が使われている 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGS の観点からみた取り組みが示されており、学習をすすめる中で環境問題についても考えられる工夫がされている。 	

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	生活
種 目	生活
委員長名	上杉 潤

発行者	東京書籍	書名	どきどきわくわく 新編 あたらしい せいかつ（上） あしたへ ジャンプ 新編 新しい 生活（下）
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> 適切にスタートカリキュラムが編成できるように登場人物が多数登場し、一人一人児童の流れを大切に学習活動になっている。 合科的・関連的な指導例を掲載しており、各教科等の学習につなげることができるようになっている。 「スタートブック」が別冊になっている。保護者に向けたメッセージも記載されている。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> 1年生の学習では、学校のこと・植物の観察・自分の成長・季節の変化について学習していく。 2年生の学習では、野菜の生育・地域探検・おもちゃ作り・地域の魅力発信・自分の成長・生活科のまとめについて学習していく。 時系列で単元が配置されている。 3年生以降で学習する理科や社会につながる見方や考え方が掲載されている。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> 漢字には、読み方をひらがなで書いているため漢字の学習が定着していない児童でも読みやすい。 図・絵・写真が各ページで大きく載っていることで学習の興味関心を高められている。 単元名や本文、約束などが同じ位置に配置されたレイアウトになっている。 上巻のはじめはひらがな表記になっており、2学期以降にカタカナが使用されている。 下巻では第2学年までの配当漢字にフリガナがつけられて表記されている。 	
D 使用上 の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> 教科書が大きく1年生でも持ちやすい。 ページによって大きさが帰られている工夫がある。 発展的に活用するものとしてQRを用いることができるようになっている。 	
E 学習 指導 要領 上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> ICT機器を活用した学習の進め方になっている。 QRコードを読み取ると解説動画を見られる。 児童同士の話し合いや協同的な学びができるよう問いかけが設定されていて、話し合いの例が載っている。 巻末にタブレットの使い方や話し合いの仕方など、学習に必要なスキルの観点が示してある。 知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の三観点が教科書にマークで記載され、評価の際に生かせるようになっている。 活動の振り返りや気づきを交流でき、言語活動が充実するための工夫がみられる。 	
F 教科 書編 集上 の特 質す べき 事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> 「つながる ひろがる」マーク 他教科への関連が一目でわかる。 小単元名、本文、手洗いマーク、やくそくなどをすべての単元で同じ位置に配置されている。 使われている色が優しい色が多く、見やすい。 障害のある児童や高齢者、外国籍の児童などのかかわる態度が養えるようになっている。 	
G その 他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> デジタル図鑑の活用 指導者用デジタルブック 教師用指導書（WEB） 学習用デジタル教科書 	

発行者	大日本図書	書名	新版 たのしいせいかつ (上) だいすき (下) ひろがれ
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の目標・内容に即して、多様で具体的な活動・体験について、児童の興味・関心や発達段階に追うじて円滑に対応できるように配慮されている。 「がくしゅうどうぐばこ」に多くの資料を掲載されており、児童が活動に即して基本的な知識や技能の習得ができるように配慮されている。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> 一つの活動の例示が見開きで構成されている。 小単元名、本文、吹き出しの活用、写真やイラストなどをバランスよく配置。活動のポイントが手学年児童にもわかりやすく説明されている。 きもちマーク 無理のない振り返り 教科書に書き込みができる。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> かんさつにつきワークシート（1年生）五感の絵に丸を付ける形になっており、文をたくさん書かなくてもよい。 写真の児童の表情が良く、大きい写真が多い。 イラストが優しい印象があり、様々な作者の挿絵が入っている。 白黒写真のページがあり、子どもの想像を膨らます手だてとしている。 	
D 使用上 の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> 上巻を1年生、下巻を2年生と考え、児童の発達段階に即した活動内容となるよう配慮されている。 授業時間内に十分な活動ができるよう構成され、各学校の実態を踏まえた多様な活動が組み込まれるように配慮されている。 	
領E 上学習 指導要 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ① 言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> 「はなしかためいじん」「ききかためいじん」「話し合い名人」「はっぴょう名人」で、話し合い方や発表の仕方が分かりやすく示されており、交流・発表活動において、児童の言語能力が育まれるように配慮されている。 文章による説明ではなく、吹き出しを使って考えさせている。 	
F 教科書 編集上 の特 質す べき 事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> 道徳教育との関連…挨拶や言葉遣い、公共の場所でのマナーなど 自分の住んでいる地域だけでなく、ほかの地域の様子も知ることができる。 学校外の人材を活用 ウェブコンテンツで高齢者や外国籍の人が登場し、説明をしてくれる。 「きもちマーク」を書く欄が多くあり、自分の気持ちを確かめながら進めることができる。 教科書の中に観察カードが組み込まれている。 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ② 新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> QRコードでいろいろな鬼遊びの紹介例が見られる。 海外の文化の紹介 「やってみよう せいかつか」(P.10)「みつける」「たどる」「くらべる」「みとおす」…項目によって深い学びにつながるよう工夫されている。 	

発行者	学校図書	書名	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ (上) (下)
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の目標・内容に即して、対象にかかわる時間が確保されて構成になっている。また、各学年・各単元の時間配当は、標準時数を基準にされており、ゆとりをもった活動ができるように配慮されている。 後ろについている「まなびかたずかん」が、考えたり表現したりするためのヒントを示していて、分かりやすい。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> 一つの活動の例示を見開きで構成されている。 各単元とも導入から探索、さらに考えようまでの流れが一貫していて、学習の流れがつかみやすい。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> ページの見開きを一つの活動単位として「願いをもち」「主体的・対話的に活動」「伝え合い、振り返る」構成になっている。 植物の栽培で代表的な教材以外にも載せてあるが、全てのページにおいて同じレイアウトとなっており分かりやすい。 	
D 使用上 の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> 上巻「始まるよ 小学校」では、「学校探検」を設けて、入学したばかりの児童の発達段階を考慮し、情報量を限定したイラストと写真、短い言葉のみで構成されている。 学習の流れに沿った構成で、「もっとしりたい」から「もっとやってみよう」と発展していく構成となっている。 学習活動が明言されていないので、様々な授業展開に繋げることができる。 	
E 学習指 導要領 上の工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> 発見カードに書く活動が、各単元のベースになっており、生活科を通じて考えを書く、発見を表現することに重きを置いている。 「ものしりずかん」…資料が豊富。QRコードで動画での説明がある。 「学び方ずかん」…発表の仕方の具体例があり、わかりやすい。 遊び方や工作の作り方が具体的で、子どもが利用しやすい。 	
F 教科書 編集上 の 特質す べき事 項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> 上下巻ともに、単元の最後に「もっと～したい」が設けられていて、これまでの活動を通じて得た自信（＝生きる力）をもとに、さらなる活動・課題に広げたり、自分自身の生活につなげたりして、子ども自身の生活が豊かになるように構成されている。 見出しの色を使い分け、目次と連動させることで子どもたちが学習するページを探しやすくなっている。 車いす、外国籍、障害のある児童も一緒に学び合うイラストがある。 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育 将来の自分について考える。 「ICT・情報」…郵便、電話、インターネットなど多様な情報収集の手段や場面を提示している。 虫や鳥の鳴き声などの図鑑が使いやすい。 	

発行者	教育出版	書名	せいかつ みんな なかよし（上） なかよし ひろがれ（下）
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の目標・内容に即して、対象にかかわる時間が確保されて構成になっている。 ・各学年・各単元の時間配当は、標準時数を基準にされており、ゆとりを持った活動ができるように配慮されている。 ・上巻では、「スタートカリキュラム」を意識されている。 ・幼児期からの学び、小学校教育のつながりが児童目線で描かれている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとにメインキャラクターがいて、学習での気づきや評価などが分かりやすく配慮されている。 ・1ページの分量が適量で、視覚的にも見やすいつくりとなっている。 ・「わくわくスイッチ」で、各単元に対して児童が関心や意欲をもつことができる。 ・「コラム」には、該当ページの体験学習において必要な知識や技能、マナーや、学習活動におけるヒントが書かれており、一目で分かる構成になっている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・動画やワークシートなどをいつでも閲覧できるように、該当ページにはQRコードがついている。 ・幼児期から親しみのあるキャラクターの活用。 ・子どものつぶやきや対話を「かんがえまとめいろ」で視覚的に表現することで、試行錯誤を促している。 ・「ぐんぐんはしご」で、顔文字を基に自己評価ができる。また、上部を突き抜ける梯子のイラストによって、児童がめあてを達成したという意欲を高めた状態で次の単元に進めることができる。 	
D 使用上の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・細かく情報量が多い。 ・見開き1ページの構成であり、ヒントや約束ごとが掲載されている。 ・サイズ感や重量は適切である。 	
E 学習指導要領 上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・学びのポケットとして、観察や挨拶、道具の使い方が学習できるようになっている。 ・どの単元でも「つたえる」学習が取り入れられている。 ・考えたことを記入する欄の配置や、児童の考えや気づきの言語化を促すキーワードが適宜記載されている。 	
F 教科書編集上の 特質すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の最後に「もっと～したい」が設けられていて、これまでの活動を通じて得た自信（＝生きる力）をさらなる活動に広げたり、生活につなげたりする構成になっている。 ・「はってん」コラムで中学年以降の学びにつなげている。 ・巻末の「学びのポケット」には、他教科の学習につながる知識や技能が掲載されている。 ・「単元インデックス」で1年間の学習の見通しがもてる。 ・活動上のルールやマナーがイラストとともに記載されているため、視覚的な理解が可能である。 ・カラーユニバーサルデザインへの配慮とユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ・多様性に配慮したキャラクター設定となっている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用やSDGsの視点が入り入れられている。 ・タブレット端末の使い方や感染症対策など、新しい生活様式に即した「学校生活で気をつけること」の記載がなされている。 	

発行者	光村図書		書名	新版 たのしい せいかつ せいかつたんけんたい	
調査基準の観点			調査報告の内容		
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること		・生活科での学習を通して、幅広い知識・教養を身に付けるとともに、生活科で培った「自立し生活を豊かにしていく力」を、他教科や日常生活で生かす態度を育成できるように配慮されている。		
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること		・学び方のヒントをすべての小単元に設定している。六角形で囲まれて示されており、児童が繰り返し課題に取り組んだり、試行錯誤して何度も挑戦したりして、自身の思いや願いを実現できるように工夫されている。 ・見開き完結の構成。学習の進め方が一目でわかる。 ・ページの最後に「ふりかえろう」…学習が深められ、次の学習につながることばが書かれている。		
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと		・写真やイラストを大きく掲載し、一日で学習の見通しがもてるように工夫されている。 ・植物や昆虫の写真資料が豊富、発色が良い。 ・子どもの表情豊かな写真が多い、 ・イラストが印象的で、絵本っぽくて、子どもが読みたくなる。		
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること		・単元は、季節に沿って無理なく構成されており、2学期制、3学期制のいずれにも対応できる内容になっている。 ・「ひろがるせいかつじてん」…取り外しができる。		
E 学習指導 要領上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること		・願いや思いを実現する過程において、「見つける」「くらべる」「たとえる」などの学習活動で分析的に考えたり、「ためす」「見通す」「工夫する」などの学習活動で、創造的に考えたりしている。 ・発達段階に応じた ICT の活用方法を提示している。 上 写真で記録→見せあう 下 発表・プレゼン、動画、オンライン ・「ミニコーナー」など観点が多様。		
F 教科書 編集上の 特質すべき 事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること		・他教科で育てたい資質・能力との関連を考慮して、相互の学習効果が高まるように、他教科との合科的・関連的な指導のヒントが掲載されている。 ・カラーユニバーサルデザイン…色覚特性のある児童にも見やすくなっている。 ・QRコードコンテンツ「がっこうで つかう にほんご」…6か国語に対応		
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容		・多様な家庭環境への配慮…家族だけでなく、地域の人への取材が掲載されている。 ・指導用デジタル教科書…音読読み上げ、文字の色、背景色の変更、文字の強調、漢字にふりがなの表示がある。 ・ヨシタケシンスケさんの絵…多様な子どもの様子が描かれており、小学校生活に不安を抱えている子どもは安心できるのではないかと。 ・「保護者の皆様へ」…保護者の方もどのような学習をしているかわかりやすい。		

発行者	啓林館	書名	わくわく せいかつ （上） いきいき せいかつ （下）
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> 適切にスタートカリキュラムが編成できるように、児童の意識の流れを大切に学習活動になっている。 「みつける」「くらべる」「たとえる」「ためす」「みとおす」「くふうする」…多様な学習活動の例を示している。 学習に入る前に、幼稚園・保育園での写真が掲載されており、入学前のことを振り返られる。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> 図鑑の情報量がとても多い。説明も非常に多い。 すべての単元扉が見開きの構成になっている。 「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」…導入→活動→振り返りの3段階構成で統一。 児童のつぶやき例が、細やかに大きな見出しになって書かれている。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> 漢字には、読み方をひらがなで書いているため漢字の学習が定着していない児童でも読みやすい。 「めぐりことば」によって思いや願いがつながりやすくなっている。 花や野菜の写真配置…成長段階が見やすくなっている。 アサガオの芽の出方が、土の様子までわかる。アナウンスやBGMもあり、動画で楽しく学ぶことができる。 「びっくり図鑑」…写真が実物と同じ大きさ 	
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> 上巻は教科書に書き込みができるようになっている。 高さが国語や算数などのB5判の他の教科と揃っており、扱いやすい。道具箱にも入れやすい。 写真やイラストが限定されており、情報量が程よい。 	
E 学習指導 要領上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> 「学びを深める」では、言語活動を通して気づきを関連付けたり、視点を変えて捉え直したりする例が挙げられており、児童の気づきの質が深まる。 例示や写真の種類が豊富 ずかんなどにより、基本的な知識・技能について分かりやすく学べるつくりになっている。活動や体験を通して、考え、表現することができる内容になっている。 単元末にある「広がるきもち」があることで、単元内で終わらせない意識がある。 巻末にタブレットの使い方や話し合いの仕方など、学習に必要なスキルの観点が示してある。 	
F 特質すべ き事項の	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> 人物のイラストが多様性に配慮されている。 教科書の中で使われている色が優しい色が多く、目がちかちかしない。 3年生以降へと学びをつなぐ「ステップブック」がついている。他教科との関連を意識した記載がある。 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要がある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> デジタルたんけんブックの活用…「♪」のマークを押すと、音声コンテンツを楽しめる。 教科書の表紙に自分のマークをかける箇所がある。 	

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	音楽
種 目	音楽
委員長	武田 美穂子

発行者	教育出版	書名	音楽のおくりもの
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽科の目標が達成できるような内容、教材であり、共通教材、各領域（表現：歌唱・器楽・音楽づくりと鑑賞）がバランスよく配置されている。 ・音楽づくりにつながる音楽あそびがその都度、示されている。なきごえであそぼう・つくったリズムを変化させようなど。 ・基礎・基本の定着を図るための主要な内容・題材とオプションとして選択可能な部分に分かれていて、柔軟に対応できるように配慮されている。 ・音楽を形づくっている要素や仕組みが、「おんがくのもと」と明示されて、教師がおさえるポイントを把握しやすい。 ・リズム、音域、歌詞の内容、パート数や和音の学習など、児童の発達段階を考慮した内容、教材になっている。 ・「前の学習を思い出そう」では、既習事項、音楽の仕組みや諸要素等が提示されており、基礎・基本の定着を促すようになっている。 ・トライアングルやタンブリン、シンバルの学習では、奏法の工夫による音色の変化について、児童自身が気付くことができるような内容になっている。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習マップとして、一目で学習の見通しをもつことができるよう、1年間の学習の流れを示す構成になっている。 ・発達段階を考慮して、最初は体を使ったり友達と一緒に楽しんだりするような活動から、徐々に器楽や歌唱などに取り組む構成になっている。 ・曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解しやすい教材や、表したい音楽表現にするために必要な技能が身に付くような教材が、発達段階に合わせ、適切な分量で配置されている。 ・題材名が、共通事項の言葉などで示していて学習する内容を児童も分かる言葉で示している。「強さとはやさ」「音色とリズム」「はくとリズム」「ねいるとつよさ」「せりつと音色」、「パートの役わり」等。 ・既習事項を使い、表現の工夫の幅を広げていくことのできる構成、選曲である。 ・低学年では音楽を楽しめる題材から始まり、どの楽曲のリズムも、無理なく取り組める音符・リズムで構成されている。 ・中学年にも説明が過多すぎず、足りないこともなく、リコーダー学習において、指づかいやタンギングをしっかりと身につけられるような構成になっている。 ・高学年でも分量が多すぎず、簡潔に、学習しやすくまとまっている。 	

<p>C 表記・表現</p>	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な写真が使用されていて基礎・基本が身につくように工夫されている。児童の写真は、友達が活動しているように見えて、わかりやすい。(鍵盤ハーモニカの運指、指くぐり指またぎ等、リコーダーの構え方、歌唱の姿勢、楽器・打楽器の演奏の仕方、オペラなど) ・鑑賞では、演奏の様子が分かる魅力的な写真が多数あり、様子を思い浮かべやすい。 ・打楽器の資料では、多方面の角度から見た写真の提示があり、奏法が分かりやすい。 ・記号、図形、挿絵などデザインがすっきりとしていて見やすい。教科書全体を通し吹き出しや演奏順序を表す記号などの色が統一されている。 ・説明に色を適切に使い、分かりやすく表示されている。 ・新しく出てきた音がどの音かを、うさぎのイラストで示されており、分かりやすい。 ・児童が、演奏するうえで注意することを意識しやすい表現になっている。例、鍵盤ハーモニカで使う息を「とうーとうー」と表現している。「ゆびくぐり」と「ゆびまたぎ」の箇所に星印をつけている。指使いの表記では、指に番号が直接表記されている。など ・巻末に「おんがくのもと」のまとめがあったり、音楽を表す言葉、音符・休符・記号などが一覧になっていたりして分かりやすい。 ・表記の工夫がある。拍の流れが1～3年にかけて統一されている。わらべうたや手遊びうたなどの遊び方を掲載している。リズム打ちでは手足のイラストを使う。リコーダーの運指は、演奏時の見え方と同じように、ふき口が下、足部管が上向きになっている。 ・「せんりつと音色」では、旋律や伴奏の動きを図形で示したり、演奏者と楽器の写真が大きく示されていたりするため、見やすく分かりやすい。 ・学習した漢字が適切に使用されている。
<p>D 使用上の便宜</p>	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞、歌唱、器楽、音楽づくりは、各題材にバランスよく配置されている構成になっている。 ・厚さ、形サイズ、などちょうどよい。A版の幅で、縦は少し小さめになっていて、全体的に使いやすい。 ・紙質がめくりやすい。 ・ページ番号が大きめなので、児童自身でページを容易に開くことができる。 ・「イメージを表現しよう」「考えを書こう」等の書き込む枠が設けてあり、思考力・判断力・表現力等を高める内容である。
<p>E 学習指導要領上の工夫</p>	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「まなびナビマーク」で、学んだことを確かめたり、さらに深い学びにつながるような発展的な学習へと導き、思考力・判断力・表現力等を高めたりする内容が見られる。 ・学習に対しての活動例が提示されており、知識・技能の習得から思考力・判断力・表現力等を高める内容まで分かりやすく順序立てて提示されている。 ・各題材のページの上部に「音楽のもと」として、音楽的な用語や指導要領記載の共通事項が提示されており、基礎的・基本的な知識の定着に向けて工夫されている。 ・基礎的・基本的な知識や技能を習得させた上で、発展的に楽しみながら、友達と学び合える内容となっている。 ・「学び合う音楽」として対話的な学びを通して音楽活動に協働して取り組めるように、学び方の例示がある。

		<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を表すいろいろな言葉の例が一覧として記載してあり、書いたり言葉で表現したりすることが苦手な児童の助けになる。 ・「音のスケッチ」に分類されている題材では、音楽的な表現を引き出し、協同的な学びができるような楽曲になっている。 ・グループ活動を適切に取り入れ、その曲に合ったキャラクター等が、吹き出しなどで「気が付いたことがあるかな。」「どんな歌い方が合うかな、面白いところを友達にお話ししよう。など問いかけて、言語による表現を児童から引き出すようになっている。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">F 教科書編集上の 特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科横断的な取り組みがほどよい分量で入っている。 ・国語（詩）や外国語，社会（歴史や地理）生活科，体育などとの関連が図れる教材を取り入れている。 ・外国語のあいさつが表記されていたり，地域や自然の情報が盛り込まれていたりする。 ・低学年から高学年まで英語の歌が適宜掲載されている「Short Time Learning」「カントリーロード」「すべての山に登れ」など，英語の歌詞で記載されていて，外国語に親しめるようになっている。 ・多種多様な音楽のジャンルや諸外国の楽器，調性にとらわれない音階など，多様な音楽に触れることができる。 ・日本の作曲家，山田耕筰の歌曲作品や雅楽など，中学校での学ぶ内容が導入的に扱われている。 ・中学校で学習する内容が同じマークで統一され，分かりやすく示されている。 ・UD フォントが使っており，見やすい。 ・色彩が項目によって統一されていたり，重要事項を目立たせる色彩配置がされていたりする。説明に色を適切に使い，分かりやすく表示されている。 ・1番と2番でフォントを変えるなど，見やすさの工夫がある。 ・発達的に課題がある児童へも混乱が生じにくい配慮がある。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき，踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい学習内容や演奏時のポイントなどを動画で簡単に見ることができる QR コードが各題材に載っている。デジタルでの学びの広がりの充実が図られている。 ・いつでも見られるように楽器の使用の仕方等，動画を示している。 ・「まなびのリンク」としてウェブコンテンツがあり，動画や音源，ワークシートなどとして活用できる。 ・SDGs につながる視点が入り入れられている。 ・学級づくりに適した歌唱が適切に配置されている。学級編成直後の学級が，友達と楽しめる活動を行うことによって，まとまるきっかけとなる。

発行者	教育芸術社	書名	小学生の音楽
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<p>①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること</p> <p>②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること</p> <p>③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・共通教材、歌唱、器楽、音楽づくり、鑑賞の教材が適切な分量で配置されている。そのため教材どうしを関連付けながら学習することができる。 ・各教材の学習活動が『思考・判断力』『知識』『技能』の3つに分かれた構成になっていて指導しやすい。 ・発達段階を考慮して、適切な活動や選曲、分量になっている。楽曲や歌詞の内容、音域などについてもまた新曲なども適切である。 ・音楽を形づくっている要素がとらえやすいよう題材が系統的に構成されている。 ・「見つける」「考える」「歌う」などのポイントが示され、どのように学習を深めていくとよいか分かりやすい。 ・楽器の音色に親しむ活動が1つの楽器をじっくり聴く活動から始まり、その仲間の楽器の響きを聴く流れになっており、ねらいがより絞られている。 ・約束事なども明記されていて、分かりやすい。 ・「おもいだそう」で、既習学習を振り返り、それを新しい学習においても生かせるようになっている。 	
B 構成・ 分量	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること</p> <p>②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2ページ目に学習マップとして、学習の見通しをもつことができるよう、1年間の学習の流れを示す構成になっている。 ・教材の配列が、はじめは歌唱、そして簡易な器楽や鑑賞教材、そして難しい和音や歌詞の読み取りといった段々深い内容になるよう構成されているので、児童の発達にあっていて取り組みやすい。 ・構成は、鑑賞が1学期多め、音楽づくりは各学期、器楽は入学後少し経ってから、歌唱は適宜配置されている。 ・低学年の発達に十分考慮した構成・分量である。 ・題材名が題材のめあてを含んでいるためその題材でつきたい力が明確で、児童が基礎・基本として学ぶ内容が一貫しており、確実な定着を助け学習したことが次の学年に生かされるよう、系統的に構成されている。 ・各題材の最後に、その題材で身につけることについて振り返りができるような言葉かけが記されている。 ・相互に関連性をもった教材の配列により、積み重ねの学習や繰り返しの学習を行いやすく、次の学年につながる。音楽活動の基礎的な能力の定着、伸長が図れるようになっている。 ・低～高学年まで段階的に活動しやすいような説明がされている。 ・基礎基本が、系統的に身につくように構成されている。 ・少ないページ数の中に、十分な内容が入っている。 	
C 表記・ 表現	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること</p> <p>②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵や写真もみやすく、定着を助ける内容になっている。 ・写真やイラストが落ち着いた色彩で視覚的に見やすい。 ・歌詞に出てくる景色や生き物などが写真や挿絵で記載されており、着目させたい点に焦点化され、情景や歌詞が想像しやすい。 ・楽器の種類や写真の大きさが適切である。特にオーケストラや各楽器の写真が大きめに印刷されており、また、その演奏法等も理解しやすい。 ・鍵盤ハーモニカの運指、打楽器の持ち方など適切な 	

<p style="text-align: center;">C 表記・表現</p>		<p>写真やイラストが使用されていて、基礎・基本が身につくように工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダー指導のページに指番号と左右の手をリンクさせる図で示されており、奏法の定着の助けになる。 ・同じ年頃の児童が演奏している写真が使われており、児童にとって親しみやすく学習活動の助けになる。 ・各教材でイラストの登場人物が、児童の発達段階に応じた学習のヒントを吹き出しのコメントで書いてあり、それを目標にして活動に取り組むことができる。登場人物は低学年も高学年も同じメンバーで系統性がある。 ・発達段階を考慮した楽譜や文字の大きさ、文章表現・表記になっている。 ・音楽を形づくっている要素や仕組みが、各ページ番号の上に記載されているので分かりやすい。 ・教科書の左側に、児童に身につけさせたいねらいを表記していることで、常に意識しながら活動することができる。 ・低学年では特にわかりやすい表現が増えたと感じた。 ・4年生段階でつまづきがおこりやすい個所を「がくふマスター」として明示し、正しい理解を促している。 ・音符や記号が大きくて分かりやすく、見やすい。 ・同じ題材のページは同じ色になっているので、1つの題材のまとまりがわかりやすい。
<p style="text-align: center;">D 使用上の便宜</p>	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・題材ごとに見出しが色分けされており、使いやすい。 ・A4 サイズより縦は少し小さめで、大きすぎず、厚さも厚すぎず、重すぎず、1年生にも持ちやすく手に取りやすい。 ・破れにくい用紙を使用している。また、再生可能な植物油を素材としてインクを使用しているため、地球にやさしい。 ・自分の思いや考えを書き込みできるワークシートのようなページが多くある。 ・児童が楽譜に階名を記入するスペースが十分にある。
<p style="text-align: center;">E 学習指導要領上の工夫</p>	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ① 言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の共通事項に示されている『音楽を形づくっている要素』が各教材で「かんがえる」「みつける」などのアイコンとして記載されているので、それに重点を置いて指導することで、思考力・判断力・表現力等を高める指導につなげることができる。 ・みつける・考える・歌うなどの学習のめあてが分かりやすい。 ・キャラクターの示すポイントなどにより、考えを広げたり、まとめたりして、思考力を高めるように工夫されている。 ・スモールステップを大切にしながら学習を進めていくことができるよう、例を挙げたり様々な例を示したりしながら、児童が選択して活動できるようになっている。 ・体を使っての知識技能の習得し、協働して思考力・判断力・表現力を高められる内容である。 ・鑑賞の学習の中で気づいたことをメモし、友達と伝え合う活動が入っている。また、書き方の枠が明記され、スムーズに言語活動に取り組めるようになっている。 ・各教材で、イラストの登場人物が吹き出し内の発言で対話的な学びや、言語活動につながる事をコメントしている。それをヒントに言語活動を進め、疑問点や友達とも相談しながら活動することができるように工夫されている。 ・発達段階にあった言語活動の量である。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">F 教科書編集上の 特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の遊び歌が扱われている。 ・国際理解や道徳、人権教育の観点にたった楽曲や写真が掲載されているので、愛国心や多様性について触れることができる。 ・表紙のイラストが男女や国籍を超えた多様性に富んだイラストになっていて、現代社会にあっている。 ・古典芸能は時代を追って分かりやすく整理されている。 ・絵や写真が効果的で、楽譜のじゃまになっていない。 ・音楽やエンターテイメント等第一線で活躍する人物の音楽への思いや役割について述べられていたり、自然や地理にかかわる楽曲の解釈についても詳しく書かれていたりする。 ・上級学級との関連が図られる題材構成になっており、6年の学びが積み重ねられるようになっている。また、音楽を通じて生活や社会とかかわれるような内容になっている。 ・これからの学習につなげていける内容の提示がまとまりごとにある。 ・UD フォントを多用し派手でなくすっきりとしたデザインになっているので見やすい。 ・全体が白を基調としたやわらかい色調が多く、印刷デザインが見やすく、全体的にすっきりした仕上がりになっている。 ・キーカラーなど区別しやすい配色を用いながら、学習上の必要に応じて形状や濃度を変えるなど確実に識別できるように配慮されている。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律にあった図形譜がつけられていてわかりやすい。 ・全ての教材に QR コードが載っていて音源や資料を児童が自ら ICT を活用して調べることができるようになっている。 ・著作権についてなど、広い知識を得られるような工夫がされている。 ・歌いつごう 日本の歌というコーナーがあり、音楽の特性に基づいた大切な内容である。 ・旋律にあったオノマトペがつけられていて親しみやすくなっている。 ・Paradise has No border など、児童の興味・関心がひける教材が入っている。

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	図画工作
種 目	図画工作
委員長名	箱崎 高之

発行者	開隆堂出版	書名	図画工作
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	①新学習指導要領に基づき、児童にとって取り組みやすい教材が多く掲載されている。 ②児童の発達の段階にあった身近なテーマが教材化されている。 ③巻末の「学びの資料」では、目で見て直感的に、用具や材料の使い方が理解できるようになっている。また、タブレット端末で見ることが可能となっており、基礎・基本の確実な定着を助ける内容となっている。	
B 構成・分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	①参考作品、活動の様子の写真が大きく掲載されており、児童の発達の段階が考慮されている。 ②すべての巻末に「学びの資料」が掲載されており、基礎・基本の確実な定着を助ける構成となっている。また、すべての学年の教科書が 65～69 ページで構成されており、適切な分量である。	
C 表記・表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	①三つの育てたい資質・能力（知識・技能、思考・判断・表現、学びに向かう力・人間性）に対応した「学習のめあて」が、各題材にキャラクターを使って分かりやすく表記されている。 ②全面に写真が載っており、児童の活動、作品例、用具の使い方など、分かりやすく、見やすい。	
D 使用上の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	①各題材のページにつくり方や用具の使い方がまとめられた巻末ページへのリンクが明示されており、確認しやすくなっている。 ②重量、形、サイズ等が児童の発達の段階に適している。	
E 学習指導要領上の工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	①キャラクターを使うことで、観点別の学習のめあてと重点目標が、児童にとって分かりやすくなっている。作り方や道具の使い方などの手順が掲載されており、基礎的・基本的な知識や技能が習得しやすい工夫がされている。また、児童の思考の過程や気づきが吹き出しで掲載されており、よりよい表現を目指して活動することができるよう取り組み例が掲載されている。 ②コミュニケーションや言語活動を重視した題材、共同で行うことを意識した題材が多く設定されている。また、学習を深めるための工夫として、キャラクターが問いかけや気づきを投げかけている。そのような問いかけをもとに、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。	
F 特質すべき事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	①各題材において他教科との関連が「あわせて学ぼう」として右下に記載されている。 ②QR コードを読み込むことで、手順や工夫の仕方が動画で視聴することができ、写真だけでは伝わりにくい動きを理解することができるようになっている。UD フォントが採用されている。	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	①巻末に「学びの資料」として、用具の使用法が詳しく掲載されており、児童の安全に配慮した内容である。 ②協働と共生、持続可能な社会への意識を高める構成となっている。また、QR コードから読み取るコンテンツが豊富で ICT の活用で学習を支える構成となっている。	

発行者	日本文教出版	書名	図画工作
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づいた内容の作品例が多く掲載されている。 ②題材は、発達の段階とともに学びを深めることができるよう系統的に配列されている。 ③巻末の「材料と用具のひきだし」の写真が大きくて分かりやすい。また、QRコードを読み込み動画で確認することができる。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①発達の段階を踏まえて、系統的に配列されており、全学年 64～67 ページで構成されており、適切な分量である。 ②巻末の「材料と用具の引き出し」に表現活動のヒントや道具の適切な扱い方が十分に示されており、基礎・基本の確実な定着を助ける構成となっている。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①三つの育てたい資質・能力（知識・技能、思考・判断・表現、学びに向かう力・人間性）に対応した「学習のめあて」が、各題材にマークを使って分かりやすく表記されている。 ②全面に写真が載っており、児童の活動、作品例、用具の使い方などが分かりやすく、見やすい。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①すべての題材が見開き2ページで共通した形で構成されていて使いやすい。 ②重量、形、サイズ等が児童の発達の段階に適している。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①巻末に「材料と用具の引き出し」があり、基礎的・基本的な知識技能を確認できるようになっている。また、「特に大切なめあてのヒント」が示されており、児童が発想を広げ、思考力、判断力、表現力等を伸ばしていけるよう工夫されている。 ②児童の気付きや友達との話し合い活動が吹き出しで表されており、コミュニケーションをとりながら活動を進めている様子が紹介されている。 	
F 特質すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①どの題材にも、他教科等との関連が示されており、教科横断的な視点で教育課程を組むことができる。 ②写真が大きく、文字が読めなくても視覚的に理解できるようになっている。また、観点別のそれぞれのめあてについて色とマークを変えて分かりやすく表示している。UDフォントが採用されている。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ①ICTを活用する際に必要となる情報モラルや著作権について取り上げている。 ②教科書から利用できるQRコンテンツが動画、画像、音声等 1000 以上あり、学校だけでなく、家庭での学びでも活用できるようになっている。また、持続可能な社会について考えられるよう ESD の観点に立った題材や事例が掲載されている。 	

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	家庭
種 目	家庭
委員長名	内海 美穂

発行者	東京書籍	書名	新編 新しい家庭5・6
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・スモールステップで取り組める活動内容のため、何を学ぶかが明解で、内容についても情報量が豊富で、偏りもなく適切である。 ・児童の発達段階に配慮し、日常に生かせる活動例や実践例を多く取り上げている。 ・最低限身に付けて欲しい技能が示され、基礎技能が実生活の場で生かせるように配慮されている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての題材が3ステップで構成されており、「課題発見」→「課題解決」→「評価・改善」という構成になっている。 ・全体的に情報量が多く、基礎基本から応用へと、児童の発達段階に応じて系統的に配列されている。 ・5年で学んだ技能を、6年で再度扱い、確実な定着を図っている。 ・教科書下欄に振り返りの問いかけが書かれており、単元の終了後に学んだことを振り返ることができる。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・「安全」、「環境」、「日本の伝統」などがマークで紹介され、分かりやすい。 ・イラストや写真が豊富で、レイアウトも視覚的にわかりやすい。 ・巻末資料「いつもたしかめよう」に、実際に手を載せて練習できる実寸大写真が掲載されている。 ・調理実技のページでは、切る前の野菜の写真も掲載されており理解しやすい。 ・手縫いの手順が工程ごとに細かく丁寧に示されている。 ・色覚の多様性に配慮して、色の区別のみでなく、模様でも見分けられる工夫がされている。 	
D 使用上の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・「家庭科の窓」と称し、見方・考え方の4つの視点が示されている。 ・目次が見やすく、2年間の学習内容を見通せるようになっている。 ・QRコンテンツが豊富で、必要なQRコードから動画視聴ができ、分かりやすい。 ・デジタルワークシートがあって、便利である。 ・A4サイズで2年間の使用に耐えうる素材を使って製本されている。 ・一つの実習を見開きで概観することができる。 	
E 学習指導 要領上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的、体験的な学習を通して、思考力・判断力・表現力を高められるようになっている。 ・自分の気づきを表現し、友達と伝え合う活動を取り上げている。 ・QRコンテンツを活用した話し合い活動が取り入れられている。 ・家庭で扱う重要語句を太字で示し、定着を図っている。 ・日本の伝統について取り上げており、実物の写真を交えて国際理解に役立つ内容である。 	
F 教科書 編集上の 特質すべき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・目次で、家庭科に関わるこれまでの学習の振り返りができる。 ・他教科との関連や、中学校での学習内容との関連を示す「関連マーク」が掲載されている。 ・「成長の記録」というページがあり、2年間の学びの記録から自己の成長を実感できるようになっている。 ・UD教科書体を用いて、誰にでも読みやすいように配慮されている。 ・日本の伝統について取り上げており、実物の写真を交えて国際理解に役立つ内容である。 	

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">G そ の 他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮して生活を振り返る場面が設けられている。 ・SDG s についての記載があり，児童が学習したことを自分で実践しやすいようになっている。 ・職業人へのインタビューなどキャリア教育の視点が入り入れられている。 ・「持続可能な社会の構築」を消費者教育と合わせて取り上げている。
--	--	--

発行者	開隆堂	書名	わたしたちの家庭 5・6
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であり、実践的、体験的な活動を示す記載がある。 ・5年では基礎的な内容、6年では生活に生かす工夫をする内容が中心となっている。 ・児童の思考の流れに沿っている。 ・他社意識をもって、より広く考える内容となっており、児童の発達段階が考慮されている。 ・5、6年で学びの系統性がある。 ・見方、考え方の4つの視点が示されており、単元ごとに基礎、基本に沿って繰り返し学習できる内容となっている。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・題材が細かく分かれていて組み換えがしやすい。 ・衣食住の題材は、易から難へ配列されている。 ・文字と図や写真の比率が児童の発達段階に合っている。 ・すべての題材が3ステップで構成され、学習の流れが統一されている。 ・基礎的・基本的知識・技能を適切に習得できるように、スモールステップで反復学習ができるようになっており、技能チェック表で学習成果を確かめられる。 ・基礎、基本に関わる部分は、写真が大きく配置されており、技能の確実な定着を助けている。 	
C 表記・ 表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラストを用いて、学習の流れが分かりやすく提示されており、動画コンテンツでは自分で見ながら学べるようになってきている。 ・イラストや写真により、安全意識がもてる。 ・食材の切り方が実物大の写真で示され、大きさをつかみやすい。 ・作品例が多く掲載され、興味関心を高められる。 ・児童になじみのない表現は、「豆知識」として下部に掲載されており分かりやすい。 ・「安全」「環境」「消費」など12種類の記号で分かりやすく分類されている。 ・調理実習や裁縫などの手順が見開きで横流れに配置され、見やすい。 	
D 使用上の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンスとして2年間を見通しての学習の流れがある。 ・QRコードから動画を見ることが出来る。 ・児童に向けた「ちゅうい」が記載されている。 ・児童が記録できる箇所があり、材質も書き込みやすい。 ・A4判で、図や写真が明瞭で大きく見やすい。 ・表紙に水に強い加工がされ、実習時に便利である。 ・資料が豊富である。 	
E 学習指導 要領上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・3ステップに着目して学習を進められるようになってきている。 ・発表や意見交換の場面が随所に設けられ、各単元に「話し合おう」「考えよう」「やってみよう」という内容があり、学習したことを生かした話し合い活動が取り入れられている。 ・習得した知識や技能を生活にどのように生かせるか話し合う場面が多く設定されており、言語活動を取り入れる工夫がされている。 ・「生活の課題と実践例」では学習したことをさらに深める実践につなげる内容が提示されている。 	

<p>F 教科書編集上の 特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な家電製品のプログラミングについて紹介し、家庭生活と関連付けている。 ・中学校での内容も示され、中学校での学習との関連が図られている。 ・説明の文章量が最小限になっている。 ・他教科との関連がマークで表されている。 ・ユニバーサルフォントが使用され、バリアフリーへの配慮がなされている。
<p>G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーや食品についての安全面への注意喚起がされており、児童が危険について意識できるようになっている。 ・騒音についての学習等、現代的な課題を取り上げている。 ・キャリア教育では調布市の管理栄養士の話が取り上げられている。

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	体育
種 目	保健
委員長名	小俣 弘子

教科名（ 体育 ） 種目（ 保健 ）

発行者	東京書籍	書名	新編 新しい保健
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に基づいた内容が記載されている。 ・各学年に適した系統性がある単元配列になっている。 ・1単位時間ごとに「まとめる」というワークシートがあり基礎・基本を確認できるようになっている。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> ・3年の導入部分には、「どんな自分になりたいか」「保健の学習 こんな力を付けよう」と何を学習するかが分かる記載がある。構成の仕方、分量ともに適切である。発展的に取り組める資料も多く掲載されている。 ・1単位時間が4ページに構成され、見通しをもって取り組める分量である。直接書き込めるワーク部分が豊富である。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号，図形，挿絵，写真などが分かりやすく，見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・未習の漢字にはフリガナが振られており，文章を読むことに抵抗感が少ない表記となっている。字の大きさに工夫がある。 ・絵や写真が大きく，カラフルで興味関心が高まる工夫がされている。「資料」などの記号は8種類で分かりやすいマークになっている。 ・2次元コードは，動画を中心に画像，ワークシート等多く取り入れられている。授業の中で活用できるだけでなく，資料として児童の興味関心によって調べることができるものも多くある。 	
D 使用上 の便宜	①全体の構成が使いやすく，工夫されていること ②重量，形，サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> ・各章ごとに色分けされている。1時間分の学習の進め方がステップ1「気づく・見つける」 ステップ2「調べる・解決する」ステップ3「深める・伝える」 ステップ4「まとめる・生かす」と段階化されている構成になっている。 ・A4，軽量，書き込みがしやすい紙となっている。 	
E 学習指 導要領 上の工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び，それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> ・各時間の最初に必ず「？学習課題」が明記され，例えば「心は，どのようなことを通して発達するのでしょうか」といった学習課題がわかりやすい。また，そのねらいのために「記入しましょう」「考えましょう」等のワークがそのまま教科書に組み込まれ，思考力・判断力・表現力等を高める内容となっている。 ・「例を挙げて説明しましょう」「ほかの人は，どんな方法を行っているか，聞いてみましょう」というように言語活動がワークとして組み込まれている。 	
F 教科書 編集上 の	①他の教科や領域及び，上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> ・各章ごとに「つなげよう」と明記され，社会3年「地域の安全を守る働き」といったように教科横断型に関連が示されている。つながるマークで，他の教科・学年との関連を紹介している。また，道徳の内容項目についても関連する記載があり教科横断的に学べるようになっている。 ・UD フォントとカラーユニバーサルデザインが使用され，強調部分は太字になっている。背景にうす 	

<p>特質すべき事項</p>		<p>いマス目が入っていて読みやすくなっている。絵や写真，図なども多くあり，視覚的にとらえやすい。文節で改行されていて読みやすい。未習の漢字にはフリガナが振られており，文章を読むことに抵抗感が少ない表記となっている。字の大きさに工夫がある。</p>
<p>G その 他</p>	<p>①教科の特性に基づき，踏まえておく必要のある内 容 ②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康と運動のかかわり…単元「よりよく成長するために」資料「運動を楽しく続けよう」 運動の日常化を促している。 ・不安や悩みの対処 大単元「心の健康」単元「不安やなやみがあるとき」 資料…相談窓口 国枝さんからのメッセージ ・けがの手当ての技能…単元「けがの手当て」 資料… 胸骨圧迫と AED 自然災害時 歯のけが熱中症 ・調布市の施策等の関連 がん教育…発展資料…がんについて知ろう 防煙教育…単元「喫煙の害と健康」受動喫煙 ・コンピュータの使用と健康 インターネットによる犯罪被害 ・SDGS 各章のとびらに関係する目標が 2 次元コードで示されている。 ・多様性 イラストの登場人物が，多様性を意識している。 資料…性と自分らしさ 文言としての「個人差」 ・共生 資料「ユニバーサルデザインを探そう」 「誰もが安心して生活できる社会」

教科名 (体育) 種目 (保健)

発行者	大日本図書	書名	新版 たのしい保健
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に基づいた内容が記載されている。 ・各学年に適した系統性がある単元配列になっている。巻頭に「夢や目標をかなえるために」というスポーツ選書からのメッセージが記載されている。 ・1単位時間ごと終末部分にまとめた内容が太字で大きく示されている。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> ・構成の仕方、分量ともに適切である。3年の導入部分には、「保健の学習が始まります」と、何のために学習するか分かる記載がある。発展的に取り組める「もっと知りたい」「ミニちしき」の資料も多く掲載されている。 ・折り込みカードが巻頭部分についており、それを1単位時間ごと織り込むことにより、児童にとってめあてがつかみやすくなっている。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・使用漢字が配当学年より1年遅らせていることと難しい用語が少ない。字の大きさに工夫がある。 ・落ち着いたイラストが多く設定している。「ミニちしき」などの記号は10種類で分かりやすいマークになっている。 ・2次元コードは、各時間の始めに「たのしいほけんウェブへ」という表示があり、画像、動画、ワークシート等多く取り入れられている。 	
D 使用上 の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> ・各章ごとに色分けされており、1単位時間ごとに番号が示されている。1時間分の学習の進め方が「見つける」「考えてやってみる」「まとめる」「広げる」と段階化されている構成になっている。 ・A4、軽量である。 	
E 学習指 導要領 上の工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間の始めの「つかもう」では、身近な課題から自分事として捉えられるようになっている。流れとして「つかもう」「考えよう」「話し合おう」「調べよう」「まとめよう」「活かそう」となっており、思考力・判断力・表現力を高める内容となっている。 ・ほぼ毎時間、「話し合おう」の設定があり、取り入れられている。 	
F 教科書 編集上 の特質	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> ・他の学年とのつながり、他の教科とのつながりのマークが記載されている。また、中学校の保健の学習への関連マークがある。「中学年から高学年へ」や「中学校へ」という次に目標をもって釣り組めるページが設定されている。 ・UD フォントとカラーユニバーサルデザインが使用 ・まとめの強調部分は太字になっている。漢字は、配当学年より1学年遅らせている。該当学年お漢字を使用している場合はルビを入れている。絵や写真、図なども多くあり視覚的にとらえやすい。 	

すべき事項		
G その 他	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容</p> <p>②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康と運動のかかわり…単元「よりよく成長するための生活」資料「運動の効果」 ・不安や悩みの対処 大単元「心の健康」単元「不安やなやみがあるとき」 資料…相談窓口 いろいろな不安と解決策の具体例 ・けがの手当ての技能…単元「けがの手当て」 資料… 胸骨圧迫とAED 自然災害時 熱中症 ・調布市の施策等の関連 がん教育…発展資料…がんの予防 防煙教育…単元「喫煙の害と健康」 資料…副流煙 ・ICT 資料…「パソコンやスマートフォンを正しく使って健康な生活を送ろう」 インターネットによる犯罪被害 ・SDGS 発展資料…誰もが健康であるために ・性暴力 「体の大切な場所」 ・多様性 資料…さまざまな性 ジェンダーについて

発行者	大修館書店	書名	新 小学校 保健
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に基づいた内容が記載されている。 ・各学年に適した系統性がある単元配列になっている。取り組みやすいワークシートが提示されている。 ・1単位時間ごと「まとめ 生かそう 伝えよう」の場面があり、まとめを確かめられるようになっている。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・構成の仕方、分量ともに適切である。3年の導入部分には、「なぜ保健を学ぶのかな？」という漫画形式で表現し、何のために学習するか分かる記載がある。発展的に取り組める「もっと学びを広げよう 深めよう」の資料も多く掲載されている。 ・1単位時間の多くは見開き2ページとなっていて量として適切である。章の終りに「学習のまとめ」のページがあり、振り返りができるようになっている。分量は適切である。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・当該学年以降に習う漢字、専門用語にはすべてルビがついている。 ・重要な語句は太字で表記している。 ・大きなイラストや写真が多く使用されているため多くの児童が興味・関心を高める工夫がされている。 ・2次元コードは、学習に合った動画や資料が集められたデジタルコンテンツがついていて、取り組みやすい。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・各章の始まりには、学習の流れその内容に関する著名人のインタビューが記載されている。1単位時間分の学習の進め方が「ステップ1 課題をつかもう」「ステップ2 話し合おう 考えよう」「ステップ3 まとめ」と3つのステップで構成され、見通しがもてるようになっている。 ・A4、軽量である。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間がどれも3段階となっており第1段階で身の回りから課題をもつ場面、第2段階では、話し合ったり、調べたり、整理したりする場面、第3段階では学習をまとめ、伝えあったり、生かしたりする場面となっており主体的に取り組む中で思考力・判断力・表現力を高める内容となっている。 ・「伝え合おう」や「生かそう」の設定があり、伝え合ったり、考えたことを文章で表現したりする活動が取り入れられている。ワークシートも大きく適切に設定されているのでその都度自分の考えを書き、表現できるようになっている。 	
F 教科書編集上	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の学年とのつながり、他の教科とのつながりは、該当する学習の下に示されている。道徳についても内容項目について示されている。 ・UD フォントとカラーユニバーサルが使用文節で改行していて読みやすくなっている。登場人物は国籍や性別の配慮がある。資料やイラストを多用して視覚的にもわかりやすくなっている。まとめの強調部分は太字に 	

の特質すべき事項		なっている。字の大きさも学年に応じて設定している。
Gその他	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容</p> <p>②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康と運動のかかわり…単元「よりよい発育・発達のために」「体育の窓」というマークがあり、運動の仕方やスポーツ選手のインタビューが示されている。 資料…体を動かすチャンスはいっぱい こんな動きや運動にチャレンジしよう ・不安や悩みの対処 大単元「心の健康」単元「不安やなやみがあるとき」 資料…相談窓口 相談するときの話し方 資料…これっていじめと感じたら ・けがの手当ての技能…単元「けがの手当て」 資料… 胸骨圧迫とAED 熱中症 災害時 ・調布市の施策等の関連 がん教育…発展資料…がんはどんな病気？ がんを経験したサッカー選手のインタビュー 防煙教育…単元「喫煙の害」 受動喫煙 ・ICT 資料…スマートフォン・タブレットと生活のリズム、スマートフォン・タブレットと目の健康 ながらスマホ インタネットによる犯罪被害を防ぐ ・多様性 資料…個人差へ配慮 相談窓口 ・共生…みんなちがってみんないい より暮らしやすい社会を目指して ・安全な生活のために 災害時 防犯 外遊びの時 ・感染症の経験から学ぶ 資料…正しい情報を得る

教科名（ 体育 ） 種目（ 保健 ）

発行者	文教社	書名	新 わたしたちの保健
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に基づいた内容が記載されている。 ・各学年に適した系統性がある単元配列になっている。 ・1単位時間ごと終末部分に「学習のまとめ」が太字で大きく示されている。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> ・構成の仕方、分量ともに適切である。発展的に取り組める「はってん」の資料も掲載されている。 ・1単位時間の始まりが、見開きページになっている。分量も適切である。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字は該当学年に応じて使用している。児童の気持ちに即した登場人物の吹き出しが多い。 ・落ち着いたイラストが多く設定している。「ここが大事」などの記号は4種類で分かりやすいマークになっている。 ・2次元コードは、動画がいくつか記載されている。 	
D 使用上 の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> ・各章の始まりは見開きで大きな画像が掲載され学習の流れが分かるようになっている。1時間分の学習の進め方が「ミッション」「ステージ」（考える・話し合う）「学習のまとめ」「ミッション2」と段階化されている構成になっている。また、「エピソード」として資料も合わせて記載している。 ・A4、軽量である。 	
E 学習指 導要領 上の工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間の流れの中の「ステージ」では、自分で調べて伝え合う活動になっていることから、思考力・判断力・表現力を高めている。 ・イラストの登場人物が吹き出しで考えを表現していることが言語活動への支援になっている。章の最後には、「わたしの〇〇宣言」ページがあり、書き込むようになっている。自分の考えを表現し、伝え合える展開ができるようになっている。 	
F 教科書 編集上 の特質	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> ・5、6年の教科書の巻末に「中学生になる皆さんへ伝えたいこと」として警察からのメッセージが記載されている。 ・UDフォントが使用、色は落ち着いた色。まとめの強調部分は太字になっている。漢字は、該当学年までの漢字を使用している。読みやすいようにルビもある。絵や写真、図なども多くあり、視覚的にとらえやすい。 	

すべき事項		
G その 他	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容</p> <p>②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康と運動のかかわり…単元「体のよりよい発育・発達と生活の仕方」 ・不安や悩みの対処 大単元「心の健康」単元「不安やなやみへの対処」 資料…相談窓口 いろいろな不安と解決策の具体例 ・けがの手当ての技能…単元「けがの手当て」 資料…自然災害時 熱中症 AED ・調布市の施策等の関連 がん教育…喫煙とがんの関係 防煙教育…単元「喫煙の害と健康」 資料…副流煙 ・ICT 資料… 「なぜトラブルになってしまったの」 ・SDGS 関連する内容に応じて目標が示されている。 ・多様性 資料…「その人らしさを大切に」 4年「寄り添うことの大切さ」5年 ジェンダーについて

教科名 (体育) 種目 (保健)

発行者	光文書院	書名	新版 たのしい保健
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に基づいた内容が記載されている。 ・各学年に適した系統性がある単元配列になっている。巻頭に「保健を学ぶみなさんへ」と様々な職種の著名人からのメッセージが記載されている。 ・1 単位時間ごと終末部分に星のマークでまとめた内容が太字で大きく示されている。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・構成の仕方、分量ともに適切である。3年の導入部分には、「どうして保健を学ぶのかな」と、何のために学習するか分かる記載がある。発展的に取り組める「広げよう・深めよう」の資料も多く掲載されている。 ・1 単位時間の多くは2 ページとコンパクトまとめられている。多くても4 ページとなっている。章の終りに「学習のまとめ」のページがあり、振り返りができるようになっている。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門用語や当該学年以降の学習漢字にはその都度ルビを付けている。児童の書き込みスペースが広く設定している。 ・落ち着いたイラストが多く設定している。「ミニちしき」などの記号は10種類で分かりやすいマークになっている。 ・2次元コードは、各時間ごとに合った動画や画像が集められたデジタルコンテンツがついていて、取り組みやすい。関連するウェブサイトの紹介が記載されている。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・各章の始まりには、4 コマ漫画が掲載され、興味・関心を高める工夫がある。1 時間分の学習の進め方が「見つけよう」「学習課題」「考えよう」「話し合おう」「活かそう」と段階化されている構成になっている。 ・A4、軽量である。ページ数も少なめである。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・1 単位時間の始めの「見つけよう」では、身近な課題から自分事として捉えられるようになっている。流れとして「考えよう」「話し合おう」「活かそう」となっており、思考力・判断力・表現力を高める内容となっている。 ・ほぼ毎時間、「話し合おう」や「活かそう」の設定があり、伝え合ったり、考えたことを文章で表現したりする活動が取り入れられている。 	
F 教科書編集上	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の学年とのつながり、他の教科とのつながりのマークが記載されている。また、中学校の保健の学習への関連マークがある。 ・UD フォントとカラーユニバーサルデザインが使用し、まとめの強調部分は太字になっている。字の大きさも学年に応じて設定している。文字と絵や写真、図の配置に間や背景の色の工夫があり、視覚的にとらえ 	

<p>の特 質 す べ き 事 項</p>		<p>やすい。</p>
<p>G そ の 他</p>	<p>①教科の特性に基づき，踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康と運動のかかわり…単元「よりよく成長するための生活」資料「運動の効果」 資料 「これも運動」「体を動かそう」 ・不安や悩みの対処 大単元「心の健康」単元「不安やなやみがあるとき」 資料…相談窓口 資料…緊張と不安と向き合う 著名人のメッセージ 人との距離感 ・けがの手当ての技能…単元「けがの手当て」 資料… 心肺蘇生と AED ・調布市の施策等の関連 がん教育…発展資料…がんのことを知ろう 防煙教育…単元「喫煙の害」 受動喫煙 ・ICT 資料…「スマートフォンなどの使い方と生活のリズム」 SNS を使う時の注意 ながらスマホ インターネットトラブル インターネットと依存症 ・SDGS 発展資料…両冊とも巻末に「SDGS て，何だろう」 ・多様性 資料…性についてのなやみ ジェンダーについて 相談窓口

発行者	Gakken	書名	新 小学校 保健
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づいた内容が記載されている。 ②各学年に適した系統性がある単元配列になっている。取り組みやすい活動が提示されていて発達段階に依拠している。 ③1単位時間ごとまとめた内容が太字で記載されている。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ①構成の仕方、分量ともに適切である。3年生の導入部分には、「健康ってどんなこと？」と、保健で何を学習するか分かる記載がある。発展的に取り組める「もっと知りたい学びたい」の資料も多く掲載されている。 ②1単位時間の多くは見開き4ページとなっていて量として適切である。章の終りに「振り返る」のページがある構成になっている。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ①当該学年以降に習う漢字、専門用語にはすべてルビがついている。 ①重要な語句は太字で表記している。 ②1単位時間の初めのページには実生活に即した大きな写真が多く使用されているため児童が自分事として捉えられるようになっている。 ②2次元コードは、章の初めのページに学習に合った動画や資料が集められたデジタルコンテンツがついていて、取り組みやすくなっている。また、内容に合わせた場所にもQRコードがついている。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①各章の始まりには、学習の流れその内容に関する人物のイラストと吹き出しがあり見通しをもつことができる。 ①1単位時間分の学習の進め方が「予想する」「調べる」「学びを生かす」などの3つの流れにどの授業も統一しているの見通しをもちやすい。 ②A4、軽量である。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①1単位時間がどれも3段階となっており第1段階で予想するなどの場面、第2段階では、話し合ったり、調べたりする場面、第3段階では学びを生かす場面となっており主体的に取り組む中で思考力・判断力・表現力を高める内容となっている。 ②「話し合う」や「学びを生かす」の設定があり、伝え合ったり、考えたことを文章で表現したりする活動が取り入れられている。ワークシートも大きく適切に設定されているのでその都度自分の考えを書き、表現できるようになっている。 	
F 教科書編集上	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ①他の学年とのつながり、他の教科とのつながり、道徳の内容項目は、章の初めのページにまとめて記載されている。 ②UD フォントとカラーユニバーサルが使用資料やイラストを多用して視覚的にもわかりやすくなっている。まとめの強調部分は太字になっている。字の大きさも学年に応じて設定している。 	

の特質すべき事項		どの時間も3つのピースを完成させる構成になっていて見通しがもちやすい。
Gその他	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容</p> <p>②新しい視点として取り入れられている内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康と運動のかかわり…単元「よりよい発育・発達のために」 資料… 「体がリラックスすると心もリラックスする」 ・不安や悩みの対処 大単元「心の健康」単元「不安やなやみがあるとき」 思春期は、だれもがなやむもの 資料…相談窓口 心と体のSOS 資料…これっていじめ ・けがの手当ての技能…単元「けがの手当て」 資料… 胸骨圧迫とAED 熱中症 災害時 ・調布市の施策等の関連 がん教育…発展資料…がんってどんな病気？ がんを防ぐための12か条 防煙教育…単元「喫煙の害」 受動喫煙 食物アレルギー…資料 アレルギー性の病気 ・ICT 資料…タブレットを使うときには スマートフォン・タブレットを使うときの安全 ・多様性 資料…個人差へ配慮 体の変化 一人一人ちがうね 資料…性についての心の多様性 相談窓口 ・共生…共に生きる社会に向けて ・安全な生活のために 災害時 防犯 ・SDGs…巻頭に紹介がある。

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	外国語
種 目	英語
委員長名	松田 隆

発行者	東京書籍	書名	NEW HORIZON Elementary English Course My Picture Dictionary
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を使ったコミュニケーションを図るための内容が充実している。 ・外国語によるコミュニケーションにおける見方考え方を働かせ、コミュニケーションを図る基礎となる資質能力を育成するために適切な内容・教材である。(全体) ・Listening, Writing, Speaking がバランスよく配置されている。 ・日本語と英語との違いに触れている。 ・単元ごとにストーリー性があり、「話の続きが知りたい」という魅力があることが、英語を楽しく学習したくなるきっかけになる。 ・「フカボリ!」として、発展的な活動が多く位置付けられている。 ・「ミニコラム」が充実している。 ・発達段階に沿ってレベルを調整している。例えば、ローマ字の指導は点線をなぞるところから始まっていて分かりやすい。 ・大文字、小文字の習得について、5年生の初期段階で位置付けられている。 ・ヒントがのっているため、どんな発達段階でも分かりやすくなっている。 ・「My Dictionary」が別冊になっていて児童が何度も確認しやすい。 ・アルファベットの書き方についてのページが充実している。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度版から単元構成が改善され、1単元1言語材料になっているため、なだらかに無理なく学ぶことができる。 ・どのUnitも「〇〇を紹介する」というテーマであり、内容が系統立っている。また、自分→地域→日本とUnitごとに対象が広がっていくため、段階を踏んで学習することができる。 ・Hop, Step, jumpの構成でゴールを目指すつくりになっているのがよい。 ・発達段階に合わせて、単元の流れが構成されている。 ・Starting out から Over the Horizon までステップがあり、分かりやすい。 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などが適切に設定されている。(全体) ・シールなど児童が楽しめる工夫がある。 ・単語や表現のみをまとめた別冊(My Picture Dictionary)があり、ジャンルごとに確認できるのがよい。また、収録語数が豊富である。 ・巻末に切り取って活動に使える欄があつてよい。 ・My Picture Dictionary に音声がついているので、児童が自分のペースで何度も確認することができる。 ・無理なく学習できる分量である。 ・Unitの数が8つになっており、1年間の授業で網羅しやすい分量になっている。 ・4線が書きやすい。 ・1～2ページごとに覚える単語量が10個以下なので、ちょうどよい。 ・ユニットごとに Starting Out→Your Turn→Enjoy Communication→Over the Horizon の4部構成で基礎・基本の語句や文章に繰り返し慣れ親しむことができ、確実な定着を助けることができる。(全体) ・学習者用デジタルコンテンツの活用により、児童が自らの実態に応じたスピードで音声を再生することができる。また自分のペースで繰り返し確 	

		<p>認・練習することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Sounds and Letters が充実している。
C 表記・表現	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること</p> <p>②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 「～しよう」「～かな」など発達段階を考慮した分かりやすい表現である。(全体) • 表記や表現が分かりやすい。 • 文字とイラストの量が丁度よい。 • 「My Picture Dictionary」は、A4版で大きく見やすい。1行表示で見やすく、字体も書き写しやすい書体である。教科書との関連ページが表示されているため、検索しやすい。紙面とデジタル版を合わせると1000語を収納していて、本当に必要な単語を探すことができる十分な量である。 • 絵や写真を適宜織り交ぜてあり、見やすい。特に、写真が多用されており、実際のイメージがわかりやすい。 • イラストだけでなく、写真もたくさん使われていることで、イメージをもちやすい。 • 挿絵などがうまく使われており、児童の興味関心をひきやすい内容になっている。 • 写真と挿絵の分量が適切で分かりやすく見やすい。(全体) • 道案内や日本文化の絵が見やすい。
D 使用上の便宜	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること</p> <p>②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 1ページの文字量が多すぎず、少なすぎず、適切な情報量となっている。 • 单元ごとに同じ配置、配色でまとめられていて分かりやすい。 • 单元を通して、Let's watch, Let's listen …と同じ構成になっているので分かりやすい。 • UnitごとにWritingの活動が配置されているので使いやすい。 • 子どもたちが教科書に書き込みしやすい。スペースも広い。 • 文字の大きさがちょうどよい。 • Sounds and Letters が各单元終わりにあり、構成がよい。 • 全体の構成が統一されており、使いやすい。S&Lが巻末でなく单元末にあることで使いやすい。 • Activity など、教科書1つあれば楽しく活動できるよう設定されている。 • 教科書自体のサイズがA4サイズになっていることで見やすく、扱いやすい。 • 重量、形、サイズ等が、高学年の児童の発達段階に適している。絵辞書が教科書と同じサイズで扱いやすい。 • 重量感があり、ページが開きやすい。
E 学習指導要領上の工夫	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること</p> <p>②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 各单元が「Starting out, Your turn, Enjoy Communication, Over the Horizon」の4パートで構成されており、資質能力の3つの柱がバランスよく配置されている。 • 会話練習や発表モデルの映像、コミュニケーションカードやデジタルワークシート、絵本など、4技能5領域のバランスを考慮しているコンテンツが豊富である。 • 单元ごとに、世界の文化について学べるページがあるため、学んだことを実生活に活用する意欲を高められるのがよい。 • ユニットごとに「Let's Watch」「Let's Listen」「Let's Try」など、学習の流れがはっきりしており、活動がバランスよく配置されている。 • 6年生では、より「書くこと」が重視されている。 • Unitの最後に单元の中心となる言語活動があり、Unitのゴールが分かりやすい。構成が分かりやすく、まとめまでどのように進んでいくのかが見通しをもてる。 • 例えば、6年U3のように、週末の過ごし方など、児童にとって身近な話題を友達に伝え合う活動を通して、基礎的、基本的な知識や技能を習得し、

		<p>思考力・判断力・表現力を高める内容になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学んだことを表現するためのカード等がついているため、それらを活用して言語活動を円滑に行うことができよい。 ・Spaak で質問されたことに答える練習をし、talk で会話をするという構成になっていて、ステップを踏んで言語活動を行っていくのがよい ・「巻末絵カード」があることによって、言語活動をする際の手がかりになる。 ・Listen and think や Watch and think など、五感に沿って思考を働かせようとする教科書になっている。 ・listening・Let' s try の分量のバランスがよい。 ・言語活動の例文もあり、言語活動を取り入れた活動になっている。
<p style="writing-mode: vertical-rl;">F 教科書編集上の 特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの学年で学んだ表現をまとめたページがあり、各学年間の関連が見やすい。 ・社会の文化的な内容を取り入れた内容となっている。 ・6年U8のように中学校生活や将来の夢について取り上げたり、巻末に Going to Junior High School を設けたりして、中学校との関連が図られている。国語、道徳、社会、理科、家庭科など、他教科に関連する題材を扱っている。 ・中学校で入りたい部活や将来の夢の単元などがあり、中学校との関連がありよい。 ・ページの下の方に関連する他のページなどが載っていて、授業の内容を広げたり繋げたりしやすい。 ・「Letter Images」では、文字の音と単語の音声を、絵から変化する文字の形と連動させて定着させるためのアニメーション映像が、要支援児童のサポートに有効である。 ・刺激の少ない色調で目に優しい。UD フォントを使っている。 ・英語の文字も見やすい字体・ちょうどよい小ささである。
<p style="writing-mode: vertical-rl;">G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタル教科書の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生の最初の単元がこれまでの復習が多く、導入によい。 ・書く力が向上するような仕掛けがあり、4技能を満遍なく高められる構成になっている。 ・Small Talk のモデル映像があり、英語が不得手な教員をサポートする工夫がある。 ・ワークシートが表示され、書き込みができることは授業でも活用しやすい。 ・QR コードを使用して内容を確認することができる内容になっている。 ・動物や自然を保護する大切さなど、SDG s に関連した題材を取り上げている。 ・世界の国々や人物を題材に取り上げ、国際理解が容易になるような内容になっている。 ・COVID-19 など時代に合っている。 ・二次元コードを読み取り、音声を聞いたり映像を見たりできる。 ・教員の教材準備負担を軽減させるためのデジタル教科書の機能やワークシートの掲載がある。 ・クリッカー一つでリンクにすぐつながり、操作性がよい。 ・デジタル教科書の字幕ありなしが選べてよい。 ・スキットの画面に字幕が出て分かりやすい。Chant, song がリズムカルで児童が興味をもって歌える。OH の外国の紹介ビデオに小学生が出ていて、身近に感じられ、興味をもって視聴できる。

発行者	開隆堂	書名	Junior Sunshine 5,6 Word Book
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<p>①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること</p> <p>②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること</p> <p>③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Class Room English や前年度の学習内容が教科書のはじめにあり、学習に取り組みやすい。 ・学習指導要領に基づいた、今日的な話題・課題を分かりやすく、楽しく学べるよう工夫されている。 ・音声から文字へのつながりを重視している。 ・単元ごとに Goal と単元計画があり見通しがもてる。 ・単元全体の内容が見開き構成で、多様な学習・指導をサポートするさまざまな教材・資料があるため、児童も一目読みしやすい。 ・音声から文字への学びのつながりが重視されている。 ・Word Book があることで、児童が自ら主体的に単語を調べ、確実に単語の定着を助ける内容である。 ・中学年での積み重ね、高学年・中学校での学びを意識した学習内容で、高学年の学習にスムーズに移行しやすい。 ・学習した語句や表現で物語を楽しむなど定着を助けている内容である。・Activity が充実していて楽しく学習ができそう。 ・巻末のローマ字表は、視覚的に大変分かりやすい。 ・年3回の Let' s Check のページにより、繰り返し学習できる。 ・目次に、各単元の GOAL が明示されており、分かりやすい。基礎基本の定着を助ける内容となっている。 	
B 構成・ 分量	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること</p> <p>②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども同士が学び合う言語活動が充実している。 ・Let' s Watch and Think では、子どもたちと同世代のキャラクターが成長する様子をストーリー仕立てで展開しており、親しみをもちながら、日常生活を楽しんで英語を学ぶことができる。 ・3・4年生に外国語活動で学習した内容を、5年生の冒頭で復習することができたり、6年生の巻末では中学校でつまづきやすい項目を先取りしたりするなど、児童の発達段階を考慮した構成がなされている。 ・8つのレッスンに分かれており、各時間構成が配慮されている。 ・1ページ45分、あるいは、15分のモジュールで取り扱うことができる分量となっていてよい。 ・1つのレッスンが導入から終末まで段階的に進められている点が良い。別冊の Word Book への案内コーナーが丁寧に学習しやすい。 ・5,6年生とも巻末にアルファベットの練習ページがある。 ・巻末の CAN-DO チェックで自己評価をしてポートフォリオとして活用できるため、定着が助けられる。 ・15分単位で3つの活動が構成されているため、時間を柔軟に使うことができ、無理なく児童の基礎・基本的な学力の定着を図れる。 ・自らの課題に応じて自分のペースで学習でき、確実な定着が図られる。 ・Word Book が別にあるため、教科書と同時に開いて単語の確認ができる。 ・QR コードでほとんどの動画や練習問題にアクセスできるため、予習や復習をしたい児童、欠席した児童や不登校の児童も家庭での学習が可能。 	

		<ul style="list-style-type: none"> ・単元末にある「CAN-DO チェック」という自己評価ページを活用し、ポートフォリオを作成できる。 ・写真を多く使っていることでより単語の定着を図ることができる。 ・音声を聞きながら文字を指で追う学習が組み込まれているため、文字に親しみやすい。 ・Word Book が別冊であるため、学習したいときに調べることが容易である。 ・Activity が多く、楽しく学習できる。書く能力も身に付けることができる。 ・Let' s Listen などの練習問題が豊富である。 ・CAN-DO チェックが巻末についており、学習内容の振り返りを図り、段階的に「わかる」「使える」と自己評価がしやすく、記録に残るよう工夫されている。
C 表記・表現	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること</p> <p>②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心を高め理解を促すデジタルコンテンツが多彩で、発達段階に応じて主体的に取り組むことができる。 ・児童の幅広いニーズに対応するため、紙面構成だけでなく文字や色遣い、用紙にも配慮して作られている。 ・カラーユニバーサルデザインへの配慮がされている。 ・親しみもてるアニメ仕立ての挿絵と、多数の写真などで分かりやすく見やすい。 ・読みやすい独自のフォントや、書きやすい4線、消しゴムで消しやすい特別な用紙、カラーユニバーサルデザインによって読みやすく、書きやすい、分かりやすい表記・表現がなされている。 ・Let' s Write の内容が分かりやすく、生徒の英語力の定着につながりそう。 ・登場人物が親しみやすい。 ・印刷が鮮明で適度な余白もあり見やすい紙面になっている。 ・写真や絵が豊富で分かりやすい。 ・イラスト付きで分かりやすい。 ・文字が大きく読みやすい。 ・図形や挿絵、写真などが分かりやすく、見やすくなっている。 ・イラストや写真を多く使用し、内容理解の手掛かりにさせている。
D 使用上の便宜	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること</p> <p>②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・モジュール授業も組み合わせ、カリキュラム・マネジメントの視点から全体が構成されており、児童・教師両方が見通しを立てやすい。 ・目次が見やすい。レッスンごとのゴールが明記されている。 ・すべての単元がほぼ同じ構成で、見通しをもって安心して学習に取り組むことができる。 ・ページ上部に単元のゴールまでの道筋が掲載されている。 ・Word Book が別になっていて大変充実している。 ・ストーリー仕立てで単元が進行し、子どもの興味を高めることができる。 ・それぞれの活動が教師の発問形式で示されており、授業が進めやすい。 ・多彩なデジタルコンテンツが用意されており、課題解決の助けになる。 ・二次元コードが各ページにあり、音声や映像などを見ることができるようになっていてよい。 ・QRコードの場所が一定で使いやすい。 ・巻末に、活動でそのまま使える絵カード、「書くこと」用ワークシートなどがあって便利である。 ・practice, play, activity などの表記が示されていて分かりやすい。 ・会話例が多く使いやすい。 ・罫線があらかじめ入っており、書くことへの配慮

		<p>がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時数が載っていることが視覚的に分かりやすい。 ・各単元の冒頭は見開きになっており、イラストや写真を大きく掲載していて、児童の興味関心を高めるものとする。 ・児童の発達段階に応じて、単語や文節をまたがないように改行位置を工夫し、文章や語彙の意味が一目で分かるように構成されている。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">E 学習指導要領上の工夫</p>	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること</p> <p>②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・評価計画があり、教科書ですべての領域と観点の評価をバランスよく行えるようになっている。 ・音声から文字への学びのつながりを重視しているため、知識技能を習得し、それを活用したいと思える内容になっている。 ・基礎的・基本的な知識や技能の習得のために、目標の確認を通じて学習の見通しを立て、マンガ形式の短い対話から進出表現を理解し、題材の内容について考えを深め、自分の言葉で本文を語り、即興（自己）の表現をする、という一連の流れが、本書全体で一貫されており、思考力・判断力・表現力等を高めることが期待できる。 ・伝え合う活動が多いため、表現力とともに主体的に学ぶ力が育つと思われる。 ・多彩なデジタルコンテンツが豊富に用意されている。 ・各単元の最初に Follow Up として、既習の語句や表現を使って内容を確認められるようになっている。また、単元内に伝え合う目的や場面状況などに応じて、ペアやグループで伝え合う活動が設定されている。 ・多様な言語活動を分かりやすいステップで行えるように仕組まれている。活動に必要な資料等も充実している。 ・子どもたちの「伝えたい」という思いを大切に、言語活動の充実が図られている。思考・判断・表現する力を育むため、既習表現を活用する場面を随所に設けている。 ・各単元にアクティビティが入っていて、言語活動が明確である。 ・実践的な会話ができる教科書である。 ・単元の1時間目から言語活動が組み込まれ、繰り返し取り組むことができる。 ・言語活動に、伝え合うことや紹介すること、発表することなどいろいろな種類の言語活動が入っており、児童の思考力・判断力・表現力を高められる内容となっている。 ・単元で身に付けさせたい力を明確にして、ゴールの言語活動を設定している。 ・スモールトークがページ下段にあることで、対話力が付けられるのがよい。 ・より実践的な会話に近付けるための工夫がなされている。 ・道案内の単元の地図が直線のみで描かれ、言語材料のインプットやアウトプットがしやすい。 ・実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動を充実させている。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">F 教科書編集上の特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること</p> <p>②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の学習を踏まえて扱う語句が精選されており、文字の学習に重点を置いている。 ・他教科に関連した情報や表現を多く入っており、内容言語統合型学習（CLIL）の入り口となるよう、教科を越えたスパイラル学習で英語だけにとどまらない総合的な学力の向上が期待できる。 ・中学校の学習を踏まえて扱う語句を精選し、文字に関する学習を充実させている。 ・6年生の Word Book は中学校生活に関するページがある。

		<ul style="list-style-type: none"> ・6年生「世界の朝ご飯」が興味深く、児童も興味をもちそう。 ・モジュール授業（15分×3の組み合わせ）や、他教科と連携した学習になっており、総合的な学力向上を図ることができる。 ・各単元の始まりに、単元の学習内容と他教科等、今日的な教育課題との関連を表示してある。 ・デジタル教材が充実しており、ディスレクシアやLDの児童もネイティブ音声やアニメーションを通じて、具体的な場面を想像しながら学習することができる。 ・配慮がなされている。総合的な学習のキャリアプランや社会科の歴史や国の特色などの関連が見られる。 ・ゆとりある紙面、シンプルなレイアウト、カラーユニバーサルデザインへの配慮、やさしく明るい配色など、随所に配慮がなされている。 ・ページを開いたときにゆったりと見やすい。フォントサイズも大きくて読みやすい。 ・ソフトな色遣いで目に優しい。 ・カラーユニバーサルデザインや、UD書体を使用している。 ・中学校への接続を意識した内容や資料が豊富である。 ・単語や文節が行をまたがないようになっており、文章や語彙の意味が一目で理解できるようになっている。
G その他	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタル教科書の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豊富なコンテンツを収録し、子どもたちの主体的な学習をサポートしている。また、学ぶ楽しさを存分に味わいつつ、自然に世界へ目を向けられる内容が多い。 ・教科書の内容とリンクしたワードブックが使いやすく、分かりやすい。 ・音声教材があることで、発音がより分かりやすい。 ・外国籍の児童への配慮として、日本特有のキーワードの説明があったり、7か国語に翻訳した文章が収録されていたりと工夫が見られる。 ・「世界で活躍している人」が、性別や国籍を超えて紹介されている。また、日本文化と絡めて興味関心を高められる人を例で挙げている。 ・SDGsやキャリア教育、伝統・文化・郷土愛を題材にした学習内容がある。 ・動画や単語の発音など、様々なコンテンツにクリック一つで移動することができる。 ・操作性、アクセシビリティへの機能の向上や使いやすいツールバーなどストレスフリーで英語学習が行える環境が整っている。 ・字幕付き動画で児童の理解をより一層深める工夫がされていたり、児童の様子に合わせて独自のフラッシュカードを作成することができたりするなど、充実した授業が実現できる。 ・デジタル教科書は、児童の興味を引くコンテンツやゲームが多い。写真動画も充実している。 ・デジタル教科書は使いやすく、歌の時の絵と文字が動きに合わせて歌いやすくなっている。 ・デジタル教科書の音声日本語・外国語両方とも対応しており、インクルーシブ教育も意識した内容・使い方となっている。

発行者	三省堂	書名	CROWN Jr. MY Dictionary
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<p>①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること</p> <p>②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること</p> <p>③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文化の内容で、日本の四季を取り上げるなどして子どもたちの興味関心をひく内容となっている。 ・聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動がバランスよく取り上げられている。 ・異なる文化的背景をもった登場人物たちの友情や成長に触れることで、豊かな情緒と道徳心を培うように配慮している。 ・英語を使ったコミュニケーションを図るための内容が取り入れられている。 ・2学年で6つの言語活動の目標を設定し、それに対応した6つのUnitを配置している。Unitは学習指導要領の3つの柱の育成が図れるように、ねらいの異なるLessonを段階的に構成している。 ・イラストが多く説明が分かりやすいので発達段階を問わず理解しやすい内容である。 ・「TRY!」で発展的な内容が取り上げられている。 ・「My Dictionary」が別冊になっていて児童が何度も確認しやすい。 ・ヘボン式のローマ字の解説(5年U1)が分かりやすい。 ・ヘボン式ローマ字が巻末に表示があるのがよい。 ・大文字・小文字の練習があり、段階的に指導できてよい。線つなぎもあってよい。 ・日本語も適度にあり、基礎・基本の定着を助ける内容で指導しやすい。 	
B 構成・ 分量	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること</p> <p>②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各UnitがPart1~3とStep-Upに分かれていて時数を合わせやすい。 ・扱うテーマが、自分→地域→日本とUnitごとに広がっていくため、段階を踏んで学習することができる。 ・Hop, Step, jumpの構成でゴールを目指すつくりになっているのがよい。また、Step内のActivityはSmall Stepで目標を達成しやすくなっている。 ・基礎から発展まで段階を追って配置されており、学習内容の定着を助ける配置である。 ・Unitの数が3つになっており、1年間の授業で網羅しやすい分量になっている。 ・練習問題が充実している。 ・吹き出しなどで、理解を促す表現が多くてよい。 ・巻末に切り取り用のアルファベットカード、単語カードが付いている。 ・教科書とは別に単語の小冊子がついているのがよい。 ・1~2ページごとに覚える単語量が10個以下なので、ちょうどよい。 ・1ページの文字量が多すぎず、少なすぎず、適切な情報量となっている。 	
C 表記・ 表現	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること</p> <p>②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の発達段階に合った挿絵で、親しみやすく分かりやすい。 ・表記や表現が分かりやすい。 ・表記が似ているため、テスト対策につなげやすい。 ・四線で記入できる欄があるのがよい。 ・挿絵や写真の中に文字がある場合、文字の部分は白くなっており、読みやすい。 ・余白が適量で見やすい。 ・図や文章も端的で分かりやすい。 ・挿絵が多すぎて見づらくなることなく、適切である。 ・手書きフォントで児童が真似して書きやすい。 	

		<ul style="list-style-type: none"> ・多様性に配慮した挿絵や写真が用いられている。 ・子どもたちが親しみをもちやすいイラストがたくさん使われていて見やすい。 ・挿絵などがうまく使われており、児童の興味関心をひきやすい内容になっている。
D 使用上の便宜	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること</p> <p>②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・单元ごとに同じ配置、配色でまとめられていて分かりやすい。 ・Activity の例示が絵図表を効果的に使っていて、分かりやすく工夫されている。 ・大单元と小单元の構成がよい。 ・構成が Parr1-3 に分かれていて使いやすい。 ・5・6年共通の絵辞典が別冊であり、イラストと語句（4線）で表示されている。一つの語句に対して複数の日本語から引くことのできる「さくいん」があり、使いやすい。 ・目次が分かりやすい。 ・教科書の使い方のページが端的な言葉や図でかかれていて分かりやすく、学習の流れが児童に定着しやすい。 ・学習の流れが「Hop」「Step」「Jump」で整理されており、統一感がある。 ・QRコードの位置が統一されていて見付けやすい。 ・单元を通して、Let's watch, Let's listen …と同じ構成になっているので分かりやすい。 ・巻末に切り取って活動に使える欄があつてよい。 ・教科書A4判、My Dictionary AB判の大判で見やすく扱いやすい。
E 学習指導要領上の工夫	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること</p> <p>②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年に3回 Jump で目指す姿が提示され、児童にも教師にも評価規準が分かるように表記されている。児童は、二次元コードから教科書ウェブサイトへアクセスするとA評価・B評価それぞれのやり取りのモデルを確認することができる。 ・4技能5領域の言語活動がバランスよく配置されている。 ・巻頭の「この教科書の使い方」で、「慣れ親しむ」ことや、「表現する」ことが明記されている。 ・世界の文化について学べるページがあるため、世界に興味をもたせるきっかけを作ることができる。 ・Unit の最後の Step-Up に単元のゴールとなる言語活動が示されているため使いやすい。 ・レッスンごとに、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」がバランスよく配置されている。また、それぞれどのような活動であるかが、日本語で分かりやすく書かれている。 ・Speak で質問されたことに答える練習をし、talk で会話をするという構成になっていて、ステップを踏んで言語活動を行っていくのがよい。 ・「Let's Play」「Let's Talk」どちらも言語活動の仕方が分かりやすく書いてあるため、児童も取り組みやすい。 ・巻末にカードがついていることで言語活動をする際の助けになる。各レッスンは、Hop Step Jump で構成されており、Hop でレッスンのゴールを意識でき、課全体を見通すことができる。Step ではスモールステップで知識及び技能の習得に役立つ言語活動が扱われている。それを活用して、最後の Step up では、思考力、判断力、表現力を高める課題が設定されている。 ・Let's watch や Let's listen など、五感に沿って思考を働かせようとする教科書になっている。 ・Let's talk など、教科書があれば楽しく活動できるように設定されているのが魅力的。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">F 教科書編集上の 特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・算数、理科、社会などに関連する題材を扱っている。6年生 L7 で中学校生活についての内容を取り扱っており、中学校との関連が図られている。 ・中学校で入りたい部活動や将来の夢の単元などがあり、中学校との関連が図られていてよい。 ・6年生の最終 Lesson は「中学生になったらどんなことがしたいか」という課題に設定されており、中学校との連携に留意している。 ・4線が書きやすい。 ・イラストがヒントになっていて分かりやすい。 ・教科書全体で175箇所 of 二次元コードがあり、児童が自分のペースで繰り返し発音や会話を音声で確認して練習することができる。 ・ページを開いたときに文字が多すぎることなく、すっきりしている。 ・Dictionary のどこを見て調べたらよいかを書いてあり、活用しやすい。 ・英語の文字も見やすい字体・大きさである。 ・視覚への刺激が少ない淡い色使い、情報が的確につかめるような囲みや罫線、白地（文字の部分）が工夫されている。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタル教科書の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5年生巻頭「世界のあいさつ」を扱っている。また、主な登場人物が様々な国の出身であることから、国際理解に活用できる内容である。 ・各単元にこれまでの復習も多く取り入れられ、学年を超えてスパイラルに学べる。 ・英語学習を他教科と関連させたり、SDGs への理解を深めさせたりすることができる題材になっている。 ・リスニングの仕方が書いてあるので分かりやすい。 ・活動の仕方が PDF で見られて分かりやすい。実際のやり取りが画像で見られてよい。 ・5年 P106 プログラミング教育が取り入れられている。世界に目を向けたり、世界へ日本を発信したりする題材、SDGs への理解を深めることができる題材を扱っている。（5年 P50, P80, P92, 6年 P10, P20, P29, P62, P92） ・二次元コードで音声を聞いたり、映像を見たりすることができる。 ・Hello, World! では、世界のことがいろいろ学べてよい。 ・QR コードを使用して内容を確認することができる内容になっている。 ・音声を聞くことができる。 ・クリックすると知りたい情報がすぐに得られる。部分の拡大がしやすい。「Panorama」では、日常生活と関連付けて単語を身に付けることができる。 ・音声と映像で関連して単語を確認できる。 ・デジタル教科書に書き込みができるのがよい。 ・Word chant がリズムカルでよい。

発行者	教育出版	書名	ONE WORLD smiles
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域別に目標を達成できるような内容、教材となっている。(全体) ・「聞くこと」「話すこと」を中心に、段階的に「読むこと」「書くこと」に移行する指導計画になっている。主体的な学びを促進し対話的な学びへと導くために、児童の興味関心にあった題材を扱い、題材に即した言語活動が設定されている。 ・英語を使ったコミュニケーションを図るための内容が取り入れられている。 ・児童の発達段階を考慮した内容となっている。(全体) ・大文字・小文字の練習があり、段階的に指導できてよい。線つなぎもあってよい。 ・5年生では「日本の名所・名物マップ」、6年生では「世界の名所・名物マップ」があり、食べ物、自然、動物など児童が「言いたい」と思う単語が掲載されており、インタラクティブな活動が可能になる。 ・教科書の中に単語(ポインティングゲームなど)が配置されており、基礎・基本の定着を助ける内容になっている。 ・日本の文化の内容で、例えばアニメを取り上げるなどして子供たちの興味関心をひく内容となっている。 ・扱う語数については、学習指導要領の「600～700語程度」に適した語数で、5年生で472語、6年生で196語、計668語である。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・最低限の内容で定着を助けられる。 ・シンプルに記載されている。分量的にもちょうどよい。 ・発達段階に合わせて、単元の流れが構成され、分量も適切である。 ・名所名物マップなど、とじ込みで広い紙面で見ることができ、分かりやすい。(5年 P66～、6年 P56～) Activityの例示が絵図表を効果的に使っていて、分かりやすく工夫されている。 ・絵の色がはっきりとして見やすい。 ・記号や点結びが多いので分かりやすい。 ・各レッスンで学習目標が分かりやすく表示され、振り返りで自己評価ができ、目標とする姿が意識できるようになっている。 ・扱うテーマが、自分にかかわることが多いため、児童が表現する内容を考えやすい。 ・Hop, Step, jumpの構成でゴールを目指すつくりになっているのがよい。 ・Unitの数が8つになっており、1年間の授業で網羅しやすい分量になっている。 ・イラストだけでなく最新の写真が多い。 ・練習問題が充実している。・表紙の「ロードマップ」で1年間の学びの見通しができるようになっている。 ・ヘボン式ローマ字が巻末に表示があるのがよい ・各レッスンが7時間扱いで5年生が67時間、6年生が62時間であり、年間指導時数70時間内で余裕をもって指導できる。 ・聞く、話す、書く、読む がどのページにも含まれている。 ・教科書とは別に単語の小冊子がついているのがよい。・無理なく学習できる内容である。 ・1～2ページごとに覚える単語量が10個以下な 	

		<p>ので、ちょうどよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1ページの文字量少ないので、頭に入りやすい。覚える量が減れば、定着率が高まる。 ・各レッスンのActivityはSmall Stepで行われており、目標を達成しやすくなっている。
C 表記・表現	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容に照らし合わせたワークシートが付属されていて、興味をひきつけるような魅力的なカードで楽しく書くことができる。 ・单元ごとに同じ配置、配色でまとめられていて分かりやすい。 ・活動内容が、1ページにコンパクトにまとまっていたり、ジャンルごとに色分けがされていたりして、分かりやすい。 ・補助の写真などが豊富で視覚的に理解しやすい。 ・さまざまなタッチのイラストや写真が使われているので、楽しく学習に取り組むことができる。 ・図形や挿絵などは分かりやすい。 ・実際の写真を記載して本物を提示しているのがよい。 ・登場人物のキャラクターが魅力的である。 ・挿絵などをうまく使われており、児童の興味関心をひきやすい内容になっている。
D 使用上の便宜	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・絵辞書が巻末であることで、持ち物が少ない。シールがあることで児童の興味関心をひきやすい。 ・5年生は9単元あり、構成がよい。 ・辞書のようなページもあり、1冊にまとまっていたり分かりやすい。 ・巻末にシールがついているので楽しく学習に取り組むことができる。 ・教科書の二次元コードからアクセスできる「まなびリンク」には、授業や家庭での学びを支える150以上のコンテンツがある。書き込み機能や拡大縮小表示機能に加え、音声再生機能もあることで、児童が自分のペースで繰り返し聞いて確認することができる。 ・巻末に切り取って活動に使える欄があつてよい。 ・单元を通して、Let's watch, Let's listen …と同じ構成になっているので分かりやすい。 ・アクティビティの下に方法が書いてあるため使いやすい。 ・A4サイズより小さくて扱いやすく、見付けやすい。 ・教科書がコンパクトで扱いやすい。英語は補助教材などが多く、机の上がごちゃごちゃしてしまうが、小さければ扱いやすく、持ち運びも楽。 ・軽いためがあり、ページが開きやすい。
E 学習指導要領上の工夫	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Activityをスモールステップで行い、基礎的・基本的な知識技能を習得したのち、課の最終課題に思考力判断力表現力を高める活動を取り上げている。 ・基礎的・基本的な知識や技術の習得を活用し、思考力・判断力・表現力等を高める内容である。 ・英語を習得するだけでなく、「Think」コーナーで、コミュニケーションについての「気づき」や「思考」を促す設定がある。 ・世界の文化について学べるページがあるため、世界に興味をもたせるきっかけを作ることができる。 ・言語活動の例文もあり、言語活動を取り入れた活動になっている。 ・Final Activityのページに単元のゴールとなる言語活動がのっていて、分かりやすい。 ・学んだことを表現するためのカード等がついているため、それらを活用して言語活動を円滑に行うことができよい。 ・「聞くこと」「話すこと」が重視されており、活動が多く取り入れられている。

		<ul style="list-style-type: none"> • Spaak で質問されたことに答える練習をし、talk で会話をするという構成になっていて、ステップを踏んで言語活動を行っていくのがよい • 言語活動をする際にやり方のヒントが載っているため、スムーズに言語活動に取り組むことができる。 • Let' s sing や Let' s listen など、五感に沿って思考を働かせようとする教科書になっている。 • listening が多く、活動の幅が広い。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">F 教科書編集上の 特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 社会科、理科、プログラミング、国語、道徳など他教科での関連を扱っている。L8 で中学校に関する内容を扱っている。 • 中学校で入りたい部活や将来の夢の単元などがあり、中学校との関連がありよい。 • 6年生の後半からは、文構造への気付きを促す活動を盛り込んで、中学校へ無理なくつながるように配慮されている。My Book を作成することにより、達成感と自信を育み、中学校での自己紹介にも役立てることができる。 • 国語の教科書で取り上げた内容が取り入れられている。 • 紙面の色の組み合わせが目優しい。シンプルな紙面構成となっている。UD フォントを使っている。 • 4線が書きやすい。 • キャラクターが日本語でヒントを話していて分かりやすい。 • 書体が読みやすい「ユニバーサルデザインフォント」であり、書くときのアルファベットに近い形状である。4線は、4：5：4で書く練習がしやすい。 • 色合いが全体的にはっきりしており、特に表紙イラストが鮮やかな配色になっている。 • 英語の文字も見やすい字体で、ちょうどよい大きさである。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタル教科書の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 単語の発音や映像が、クリッカー一つですぐに流れる。 • ゲーム用のカードやワークシートがすべてセットになっている。 • 国際理解に関する内容 (Let' s look at the world) を扱っている。 • 各単元にこれまでの復習も多く取り入れられ、学年をこえてスパイラルに学べる。 • 絵本があってよい。 • 避難訓練の合言葉（5年 P40）を扱っている。 • 世界のいろいろな学校」「日本とアメリカの手話」「いろいろな外来語」「絶滅危惧種の動物」など活動を通して、SDG s や環境保護の意識に触れることができる。 • 自分の声を録音したり、紙面を押すだけで音声を再生したりするなど、児童も簡単に発音の確認ができる。 • 挿絵の単語をクリックすると音声を聞くことができ、便利である。 • デジタル教科書の歌字幕ありなしが選べてよい。 • QR コードを使用して内容を確認することができる内容になっている。

発行者	光村図書	書名	Here We Go! Picture Dictionary (巻末)
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<p>①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること</p> <p>②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること</p> <p>③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4技能5領域がバランスよく取り入れられ、2学期制にも3学期制にも対応できるようになっている。 ・ 体験したり、見たことがなかったりした児童が想像できるように適した写真が多く使用されている。 ・ 巻末「All About Me」で、1年間の学習のまとめとして自己を振り返る活動が位置付けられている。 ・ CAN-DO リストで1年間の学習でできるようになることの見通しをもたせることができる。 ・ 単元で学んだことを活用して、発表したり会話をしたりするページが用意されている。 ・ スモールトークがページにあることで、対話力が付けられるのがよい。 ・ 児童にとって分かりやすいだけでなく、知的好奇心をくすぐるような楽しい内容、興味・関心を高める旬な教材が豊富にある。 ・ 児童が、自分自身で何ができるようになるか、どのように学んでいくのか、ひと目で分かる内容構成である。 ・ Let's Listen が非常に分かりやすい内容である。 ・ ストーリーを通して学習する表現に気付くことから始まり、聞く活動→チャンツによる練習→話す活動→読む・書く活動と、スモールステップを踏んだ活動が組み込まれているため、確実に定着を図ることができる。 ・ 聞く、書く、話す内容が多く、実践的である。 ・ ピクチャーディクショナリーに、2次元コードが付いており、5年生の単語も振り返ることができるようになっている。 ・ ローズミタくなるチャンツや歌、絵本教材によって既習内容の自然な定着をサポートしている。映像などのコンテンツも充実しており、基礎・基本の定着につながる。 	
B 構成・ 分量	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること</p> <p>②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既習表現に何度も触れて活用できる場面が増やされている。 ・ 5年生は自分、他者、地域、6年生は日本、世界、将来という段階的なテーマが構成されている。 ・ 学年の目標が明示されており、各学年3つの段階的なテーマが設けられ、学習の見通しがもちやすい構成となっている。テーマごとにバランスよく重点領域が設定されており、児童だけでなく、教師にとっても何を指導すべきか分かりやすい。 ・ 文法的に積み上げられている感じが強く、児童の発達段階が考えられている。無理なジャンプが少ない。 ・ ページを開いたときの情報量が多すぎず、ちょうどよい。 ・ 児童の興味をひく内容と活動が多い。 ・ Picture Dictionary がテキストに入っており使いやすい。 ・ Unit 数が8つと負担なく学習できる。 ・ 5、6年生で一貫したストーリーになっている。 ・ Unit の学習を、時間をおいて別の場面でくり返し活用する構成になっており、基礎・基本の確実な定着が図られる。 ・ スモールトークやプラスワンでは、既習表現を使いながら活動に取り組めるようになっていてよい。 	

		<ul style="list-style-type: none"> ・学年3か所にまとめの活動があり，児童のパフォーマンスを確認することができてよい。 ・単元の初めのページで，たくさんのイラストに文字が合わせて書かれている。ポインティングゲームなどがしやすい。児童が無理なく多くの単語に触れることができる。 ・単元ごとにアルファベットタイムがあり，無理なく文字指導を積み重ねられる。 ・ほとんどの動画や練習問題に QR コードでアクセスすることができる。
C 表記・表現	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること</p> <p>②記号，図形，挿絵，写真などが分かりやすく，見やすいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字にルビが付いている。 ・日本語の表記は当該学年までの漢字が使用されている。 ・スポーツ選手や芸能人などの，子どもにとって身近な人物が多数掲載されており，興味をもって活動することができる。 ・児童の発達段階に合わせて，読みやすく，書きやすいオリジナルの書体が使用されている。また，当該学年以上の漢字にはすべてふりがなが付いており，分かりやすい表記・表現がなされている。・個性豊かなキャラクターが登場していて，見やすくなっている。 ・児童が学習しやすい4線の幅に対応した英語のフォントを独自に開発して使用している。 ・英語の世界へ引き込む，続きを見たくくなるようなアニメーションが全 Unit に設定されている。また，年間の自分の学びが可視化できるように，巻末に成果が一覧できるシートが付属されていることで，自分の学びの足跡をポートフォリオのように保存することができる。 ・イラストや写真を多く使用し，内容理解の手掛かりにさせている。 ・一つ一つの写真やイラストに余白があり，見やすく工夫されている。
D 使用上の便宜	<p>①全体の構成が使いやすく，工夫されていること</p> <p>②重量，形，サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターが統一されていて，構成がとてもよい。 ・1時間の授業の流れが紙面でも分かるようになっていてよい。 ・すべての単元がほぼ同じ構成で，見通しをもって安心して学習に取り組むことができる。 ・各単元で，ゴールと振り返りがしっかりと示され，見通しをもって主体的に学ぶことができる。 ・ページ上部に単元のゴールとそこに至るまでのステップ書いてある。 ・授業の流れをそのまま紙面化することで，学習のゴールが見えるバックワードデザインとなっている。また見開き構成のため，無理・無駄のない分量で，基礎・基本の確実な定着を図ることができる。 ・目次に，学習のねらいが明記されている。 ・巻頭に「5年生（6年生）でできるようになること」が示され，児童も確認できるようになっている。 ・Picture Dictionary が教科書と一緒にあって1冊で授業ができ使いやすい。 ・巻頭に「教科書の構成・使い方」という，学習の進め方を説明するページがある。 ・見る，聞く，話す，読むという視点が表記されていて分かりやすい。 ・巻末のアルファベットシートが厚紙になっていて，児童が必要な時に採しやすい。 ・レイアウトの工夫で，コーナーの位置が固定されているため，見やすくなっている。 ・活動が，教師の発問を意識した文体で書かれており，授業が進めやすい。 ・教科書のサイズが小さく，手に取りやすい。分量もちょうどよい。

<p>E 学習指導要領上の工夫</p>	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3つのまとめを設けることにより、重点的に扱う内容とゴールまでの学習の流れがより分かりやすくなっている。 ・単元ごとにHop・Step1・Step2・Jumpと分かれており、学ぶことが明確になっている。 ・Unitごとに、Stepの内容が見る→聞く→話す→関わる→読む→書くという構成になっており、順を追って理解しやすくなっている。 ・既習表現を随所に設定しており、児童が振り返りながら自信をもって会話のやり取りができるようになっている。 ・ユニットごとに「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の活動がバランスよく配置されている。「プラスワン」として、発展的な内容も位置付けられている。 ・聞く活動から少しずつ話す・書く・読む活動へ進むようになっていてよい。 ・ペアやグループでの活動が、毎単元に用意されており、コミュニケーション能力の向上が期待できる。 ・活動が多く話す機会が増える内容である。 ・speak や try といった言語活動を取り入れた時間があるのがよい。 ・クイズやプレゼンテーションなど多岐にわたる言語活動を取り入れている。 ・Stepごとに表現を分けて提示することで、スモールステップで、着実に言語活動の素地を養うことができる。また、前の学年で既習した単語を繰り返し使うことで、学んだことを生かすつづつ、内容のある伝え合い、言語活動の充実が期待できる。
<p>F 教科書編集上の特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中の学びをつなぐ5ラウンドシステムがとられている。 ・国語を中心に他教科との連携が図られている。 ・文字指導をスモールステップで丁寧に行っていることで、児童の学ぶ意欲を大切にしながら中学校の学習にスムーズに移行できるよう工夫がなされている。 ・他教科との関連がマークで明示されており、内容や資料が豊富でよい。 ・アルファベットの読み書きの学習は、中学校に移行しやすいように丁寧に示されていて学習しやすい。 ・「中学校に向けて」という、中学校で学ぶことを紹介したページがあり、英語学習の見通しをもつことができる。 ・総合的な学習のキャリアプランや社会科の歴史や国の特色などの関連が見られる。 ・英語の文は可能な限り一文ごとに改行して文頭がそろえられている。オリジナルの書体で読みやすく、書きやすい。 ・教科書 QR コードコンテンツや、読みやすく、書きやすいオリジナルの書体、カラーユニバーサルデザインなどによって、すべての児童にとって使いやすい仕様となっている。 ・くっきりとしたフォントが用いられており、読みやすい。 ・英語の書体は、オリジナルの書体を開発しているため、見やすく配慮されている。
<p>G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタル教科書の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地球市民としての視点や、SDGsの観点から共生の意識を高める内容が含まれている。 ・キャリア教育では将来の職業選択につなげたり、防災教育では災害で必要なものを考えさせたりなど、多くの題材に工夫・特色が見られる。 ・イラストの人物が様々な国籍であったり車いすに乗っていたり、人権が配慮されている。

		<ul style="list-style-type: none"> ・部分の拡大がしやすい。字の大きさやふりがなの有無などが、児童の実態に応じて適宜変更できる。 ・自分のペースで視聴できる。ネイティブの朗読音声再生できる。文字色、大きさなどを自由に変更できる。など個別最適な学習ができる。 ・教科書読み込み機能、音声や映像に直接アクセスできる機能、学習履歴を確認できる機能があり、一人一人の「個別最適な学び」の実現が図られている。・デジタル教科書では、1面が大きく表示されているため、操作がしやすい。 ・ICT コンテンツが豊富に用意されており、正しい発音を確認しやすい。 ・音声教材があることで、発音がより分かりやすい。
--	--	---

発行者	啓林館	書名	Blue Sky elementary
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<p>①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の興味関心が高まる教材である。 ・学習指導要領に基づき「資質・能力」を「主体的・対話的で深い学び」を通して養えるよう作成されている。 ・話す楽しさを大切にした Unit 構成になっている。 ・食生活など、国による文化の違いを紹介するページがある。 ・巻末にある「会話を楽しむフレーズ集」というページを活用することで、英語でのコミュニケーションを深めることができる。 ・分量もちょうどよく学びやすい。 ・児童の視点で主体的・対話的に学べる内容であり、段階的に思考力やコミュニケーション力を養うことができる。 ・5年生で取り上げているマンガやアニメーションについての情報が新しく、児童の関心・意欲が喚起される。 ・各単元で段階ごとに対話力や単語の量が上がっているのがよい。 ・自分の身近な出来事を題材としており、児童が主体的に外国語を使いたくなるように構成されている。(5年) ・「あこがれの人」のバリエーションが、スポーツ選手、文化的有名人、声優など、多岐にわたり、児童が参考にできるものが多く載っているため、児童が主体的に学習できる。(6年) ・単語帳もいっしょになっていて見やすい。 ・各 Unit に3つの Step を設け、「聞く」「話す」を繰り返しながら、スモールステップで少しずつ積み上げていくようにして、確実な定着を助ける内容となっている。 ・指導計画が立てやすく、到達目標や学習内容が明確であり、家庭学習等のサポートも十分になされている。・テキストの後ろの切り取り式の単語カードが使いやすそう。 	
B 構成・ 分量	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間配當時数が 64/70 程度と余裕をもって指導できるように配慮されている。 ・スモールステップで身に付ける英語力（インプット・インテイク→アウトプット→リピート）によって、児童の視点に寄り添った構成となっている。 ・教科書の通りに進めていくと、アウトプットの活動まで自然な流れで行える ・吹き出しの文字を見ながら音声を聞いたり、合わせて言ってみたりする活動が組み込まれている。 ・「書くこと」「読むこと」の丁寧な指導を両面から進めることにより定着を助けている。 ・音声で十分慣れ親しませた上で「読むこと」「書くこと」の準備につながる構成となっている。 ・児童が見通しをもって学習が進められるように、Unit とびらに全体のめあてと各 Step のめあてが明示されていて、学びの見通しをもちやすい。 ・単元の終わりに、アルファベットの練習ができるようになっていてよい。繰り返し行うことができ、単語にも触れる回数が増える。 ・単元末に「Look Back」という振り返りページがあり、児童が自ら振り返ることで、課題に対して自己調整し、基礎基本の定着を図れる構成となっている。 ・巻末に「Word List」があり、学んだ単語をイラ 	

		<ul style="list-style-type: none"> スト付きで振り返ることができる。 書き込み欄が多く、児童が学習したことが残るため、どこができてどこができていないかが分かりやすい。 Listen and Play の語句や Word List の音声 QR コードで読み取ることで、児童も自ら確認することができるため、習得しやすい。 明確な学習内容と目標設定によって、児童の基礎・基本の確実な定着を助ける構成である。また、見開き 1 Part 構成により、2 単位時間の内容にゆとりがある。 フォニックスが取り上げられていてよい。 ほとんどの動画や練習問題に QR コードでアクセスすることができる。 Unit の構成で、4 技能 5 領域を網羅できるようになっており、児童が負担なく定着できる分量である。
<p>C 表記・表現</p>	<p>①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> 話す楽しさを大切にした Unit 構成になっていて、学びの見通しをもつことができる。 スポーツ選手や芸能人などの子どもにとって身近な人物が多数掲載されており、興味をもって活動することができる。 一目で分かる学習内容になっている。 縦に長い紙面により写真を大きく表示していて分かりやすい。 とびらのイラストは会話が弾むように細かいものもおも描き込んでいて、児童の興味が高まる。 記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、カードにも 4 線入りの英単語が大きく掲載され、見やすい。 Word List が使いやすそう。 写真が多く用いられている。 写真が多く、児童が興味をひかれる。 日本の地図、祭り、食べ物の紹介がきれいで分かりやすい。 イラストや写真を多く使用し、内容理解の手掛かりにさせている。 活動の写真に加え、学習に使用するカード等が分かりやすい表示になっているので、学習の見通しをもつことができよい。 写真や絵が豊富で分かりやすい。 イラストや動画が適宜入っており、付録シートに会話を楽しむフレーズ集もあるため、分かりやすい上、見やすくなっている。 イラストが多く、単語もたくさんついている。
<p>D 使用上の便宜</p>	<p>①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「読み・書き」が 2 ステップで構成されていて、取り組みやすい。 すべての単元がほぼ同じ構成で、見通しをもって安心して学習に取り組むことができる。 ページ上部に単元のゴールとそこに至るまでのステップ書いてある。 1 時間の授業の流れが分かりやすい。 Step ごとにめあてがあって分かりやすい。 QR コードがたくさんあり、情報やヒントを気軽に見ることができてよい。 アルファベットの読み書きのページも単元の中に組み込まれていて、児童がその都度ページを探さなくて済む。 巻末の絵カードが、ユニットごとにページが変わるなど、児童が切り取りやすい工夫がされている。 巻頭に「教科書の構成・使い方」という、学習の進め方を説明するページがある。 ユニットごとにゴールが明記されている。 毎時間、Tips があり活動へのヒントとなつてよい。 Picture Dictionary が教科書と一緒にあって 1 冊で授業ができ使いやすい。 Introduction, watch the scene, activity といっ

		<p>た表記があつて何をすべきがが示されていて分かりやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見開きで1Part となっているため、児童も使いやすくなっている。 ・行間にゆとりがあり、文章が読みやすい。 ・重量、形、サイズなどが児童の発達段階を踏まえて無理なく作られている。
<p style="writing-mode: vertical-rl;">E 学習指導要領上の工夫</p>	<p>①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること</p> <p>②言語活動を取り入れた活動になっていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語についての知識を理解し、活用できる基礎的な技能を身につけることができる内容である。繰り返し、慣れ親しむことができるようになっていく。 ・インプット→ミニアウトプットを繰り返し、語句や表現に慣れ親しむようになっている。 ・随所にコミュニケーションに大切なことを考える活動を多く設けている。 ・全体の構成が、導入→インプット・インテイク→アウトプット→振り返りの流れで一貫されているため基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力などを高めることができる。 ・巻頭に「教科書の構成・使い方」が示されている。また、「コミュニケーションに大切なこと」ページや、キャンドウリストがあり、児童が確認することができる。 ・「コミュニケーションに大切なこと」のページを見れば、児童は自分の表現について振り返りやすい。 ・単元で身につけた単語や表現方法を活用してするコミュニケーション場面を設定している。 ・自分の生活を振り返って、活用する場面も多く設定されているため、思考力・判断力・表現力を高めることができる内容である。 ・各 Unit のまとめの活動で慣れ親しんだ語句や表現を自由に用いた「聞く」「話す」の活動が設定されている。 ・達成感を得て、モチベーションを高めたり、友達の発話から相互に学びを深めたりする協働的な学びができるようになっている。 ・各Unitの扉に、既習事項を使ったやりとりやSmall Talk に使えるような素材が随所に散りばめられている。イラストを見ながら話したり、質問を考えたりする中で意味のある言語活動を行うことができる。 ・多様な言語活動をスモールステップで行えるように仕組まれている。活動に必要な資料も充実している。 ・「会話を楽しむフレーズ集」は、児童同士の会話を盛り上げることにつながる。 ・多様な言語活動を分かりやすいステップで行えるように仕組まれており、また資料等も充実している。 ・巻末に会話を楽しむフレーズ集があり、多くの表現に触れることができている。 ・各単元にアクティビティが入っていて、言語活動が明確である。 ・友達に発表する場面を多く設定しているため、児童が自ら外国語を使って能力を高めることができる。 ・教科書をもとにボキャブラリーを増やしつつ、児童自身が考えながら文章をつくる活動ができる。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">F 教科書編集上の 特質すべき事項</p>	<p>①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校に向けての流れが見えて、よい。 ・社会・総合・家庭・国語・算数・理科など多くの他教科の学びを生かしながら、より深く、意味のある活動になるような題材を入れている。 ・たくさん文字に触れ、語順や文構造に気付く活動が年間を通して行われているため、文字があふれている中学校教科書とのギャップや文構造を学ぶことへのギャップなく移行できるように工夫されている。 ・中学生になってやってみたいことを伝える活動が、希望がもてる内容でよい。 ・6年の教科書の最初に、5・6年の教科書で出てくる国を見ることができるとある地図があり、視野が広がる。 ・総合的な学習のキャリアプランや社会科の歴史や国の特色などの関連が見られる。 ・6年生の教科書では、思い出の行事でしたことを振り返る内容や、社会科の国際分野ともつながる内容がある。また、部活動の呼び方が載っていたり、中学校でやってみたいことを説明したりするなど、中学校進学に関する内容が意図的に取り入れられている。 ・人権・福祉への配慮がされている。 ・イラスト・写真が多く見やすい。 ・UD フォントやデジタル教科書、拡大教科書を用意し、児童のさまざまな学習形態に対応できるように配慮されている。また、「メディア・ユニバーサル・デザイン協会」による検証を得た、シンプルなイラストや配色を用いるなど、きめ細やかな配慮がなされている。 ・どの単元も同じような構成になっていて、児童が見通しをもちやすい。 ・4線の幅や色が見やすい。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">G その他</p>	<p>①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 ③デジタル教科書の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の文化を積極的に取り上げ、異文化理解を深める工夫がなされている。また、他者への配慮を考える取り組みも REVIEW で扱っているなど、相手をより深く理解することに重点が置かれている。 ・英語だけでなく、中国語や韓国語に触れている。 ・QR コードが多く配置されており、デジタル活用が意識されている。 ・様々な国の英語に触れることができる。 ・反応が早く、使い勝手がよい。 ・紙媒体での学習が困難な児童のために、読み上げ機能やルビ、白黒反転など支援機能が充実している。 ・チャンツの時に、発音している部分の色が変わるので分かりやすい。 ・音声教材があることで、発音がより分かりやすい。 ・デジタル教科書でも、書き込みがしやすく、吹き出しを付けることなども容易にできるため、教科書を自分でカスタマイズして学習できる。 ・紙媒体のみでは学習することが難しい児童のため、音声読み上げ・拡大表示・色の反転・配色変更・漢字など学習支援機能を充実させている。

調布市立小学校教科用図書調査研究報告書（令和6年度使用）

校 種	小学校
教 科	特別の教科 道徳
種 目	道徳
委員長名	大柳 ひろみ

教科名（特別の教科 道徳） 種目（道徳）

発行者	学研	書名	新・みんなの道徳
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> 内容項目に偏りがなく、教材が選択されている。 児童にとって身近に起こりうる内容が多く、自分事として道徳的価値を考えられる教材が選択されている。 児童の関心が深いテーマや人物を教材に採用している。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> 文章の分量が見開き2ページ程度になるよう編纂され、適切である。 「いのち」「多様性」「キャリア」のテーマについては、内容項目が異なる2教材を連続して学ぶユニット教材が設定され、多面的、多角的に考えを深めていく工夫がされている。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> 目次には、教材名の下に、いのち、家庭安全、いじめ防止、みらいへ等、現代的課題を示すマークがあり、教材の内容が分かりやすい。 デジタルコンテンツにつなぐQRコードが付いていて、必要な資料（動画・音声等）を見ることができる。 挿絵や写真が多く記載され、視覚的に捉えやすく思考の手助けとなるように配置されている。 	
D 使用上 の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> 学ぶ4つの視点が分かりやすく色分けしたマークで示されて見やすく、学習の見通しをもって取り組める。 素材が柔らかく開きやすい。サイズがA B判のゆったりとした紙面で、挿絵や写真等の資料が見やすい。 	
E 学習指 導要 上の工 夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツが充実し、児童が教材を通して、より深く道徳的価値について考えられる。 「深めよう」「心のパスポート」の特設ページで思考を深め、話し合い活動への導きがある。 	
F 教科書 編集上 の事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> 多くの教材で、他教科等との関連が図られ、巻末の「学習内容一覧」に明示されている。 すべての子どもに配慮したカラーユニバーサルデザイン・ユニバーサルフォントを採用している。 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> 巻末に「つなげよう・広げよう」があり、自分の成長を感じ取り、次の学年への移行がスムーズにできるように構成されている。 SDGsとの関連が明記されている。感染症の扱い、国際理解教育、食育との関連を図った教材、情報モラル等、現代的な課題を取り扱っている。 	

教科名（特別の教科 道徳） 種目（道徳）

発行者	光村図書	書名	きみがいちばんひかるとき
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活を舞台にした身近なものから、著名な人の生き方から学ぶものまで、様々な内容が含まれている。 ・児童が自分事として道徳的価値について考えやすい教材が選択されている。 ・広く実践が積み重ねられてきた定番教材が多く、それ以外にも現代の課題に見合った教材もあり、適切な内容である。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びの記録」では1年間を見開き1ページで見渡せ、児童自身が自分の成長や変化を確かめられる。 ・「いじめ」「自然と向き合う」など、じっくりと考えさせたいテーマは、2単元連続で学ぶ構成になっている。 ・各教材が見開き2ページで構成されていて見やすく、分量も適切である。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・教材の冒頭には、とびらのマークが付いており、各内容項目が児童に分かる言葉で示されている。 ・児童の思いや経験を掘り起こし教材として考え、授業前の準備に「学びのじゅんび」を設置している。 ・資料に合わせ、挿絵や写真、マンガなどバランスよく盛り込まれている。 ・人の表情や状況が一目でわかる写真が添えられ、登場人物に共感し自分ごととして考えやすい工夫がある。 	
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> ・教材の記載順のもくじと、内容項目ごとに分けられた図があり、学習の順序と内容が把握しやすい。学習に見通しをもちやすい構成となっている。 ・持ち運びに適した規格で、形やサイズがちょうどよく、使いやすい。机の上で収まりのよいB5変型判である。 	
E 学習指導 要領上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての教材の冒頭に「考えよう」「話し合おう」があり、発問内容が分かりやすい。 ・巻末付録「学びの道具箱」には、思考ツールを使って自分の考えを広げたり深めたりすることができるように工夫されている。 ・役割演技を取り入れた指導展開や思考ツールの活用など、多様な言語活動が想定されている。 ・対話や話し合いを通して考えを深められるように、「みんなで気持ちよく話し合うためのコツ」「心を通わそう」「考える準備たいそう」が掲載されている。 	
F 教科書編 集上の 特質すべ き事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末の内容項目一覧、「つなげよう」の欄に、他教科との関連が示されている。 ・UDフォントが採用され、読みやすい。色覚の多様性への対応もされている。 ・QRコードコンテンツで、資料や音声を見たり聞いたりできるようになっていて、道徳の学びを広げ、深められる。 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「生命」「人権・多様性」「自由に考える」「SDGs」「情報モラル」「防災」に関連した教材が掲載されている。 	

教科名（特別の教科 道徳） 種目（道徳）

発行者	東京書籍	書名	新しい道徳
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・「安心・安全」「情報モラル」「じぶん」「いじめ」「いのち」の現代的な課題に取り組む5つのユニットが含まれている。 ・著名人や偉人を扱った教材やコラムを豊富に掲載している。 ・長い間児童に親しまれてきた珠玉の教材を多く掲載している。 	
B 構成・ 分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年の発達段階に合わせて多様な資料から、自分の生き方について考えられる教材選択、配列となっている。分量も適切である。 ・いじめ防止に関わる「いじめ」「いのち」「じぶん」の3点について教材とコラムでユニット化され、重点的に道徳的価値をより深く考える手助けとなっている。 ・「心のメーター」や「心情スケール」など、価値項目について自分の考えを可視化し、対話的な学習を促すツールが紹介されている。 	
C 表表現記・	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・1学年では低学年用の文字の大きさや行間で記載されている。 ・教材に合わせて、挿絵や写真、マンガなどが豊富で、児童の意欲を喚起し、内容を理解しやすい。 	
D 使用上の 便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ4つの視点が色分けされ、内容項目ごとに教材が分類され何を学ぶのか見通しをもつことができる。 ・教材末の「つながる・広がる」では、教材で学んだことを他教科や日常生活に広げる構成が分かりやすい。 ・A4サイズよりも一回り大きいワイド版で挿絵や写真等の資料が見やすい。重量が軽く、持ち運びしやすい。 	
E 学習指導 要領上の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材末の「考えよう」では、道徳的価値に最も迫ることができる中心発問が1つ選ばれ、「◎」を付して掲載され、道徳的価値を考える手掛かりとなっている。 ・各教材にQRコードがついており、デジタルコンテンツを利用して学びを広げられる工夫が充実している。 ・付録に「心情円」や「心のメーター」など、登場人物の揺れ動く心情を考えるためのツールがあり、児童が自分の考えを表現しやすい。 ・巻末の「考えるためのツール」に、話し合い活動に活用できるものがある。 	
F 教科書編 集上の 特質すべき 事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材に付随するコラム「つながる・広がる」に、他教科等との関連が明示され、家庭や地域の活動で活用できる。また、他学年の紹介も記載されている。 ・UDフォントが採用され、デザインや文字を使って全児童が情報を読み取れるようにカラーユニバーサルデザインへの配慮がある。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめのユニットが、コラム「つながる・広がる」から編成され、様々な角度や視点で考えられるよう工夫されている。 ・情報モラル、感染症の予防、SDGs、防災教育等、現代に起こり得る内容が入っている。 	

教科名（特別の教科 道徳） 種目（道徳）

発行者	日本文教出版	書名	生きる力
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領に則った内容項目である。いじめ・情報モラル・SDGs・多文化共生・自己肯定感の5つのテーマで、それぞれ1つの教材が「心のベンチ」コラムとして掲載されている。 学習の手がかりとして、内容項目をキーワードで示し、教材にスムーズに入っていくための発問例がある。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> クイズのページなどがあり、内容項目について分かりやすく楽しみながら考えられるよう工夫されている。 それぞれの内容項目をなぜ学ぶのか、自分とどうつながっているのかがまとまっているページがあり、児童自身に伝わりやすい。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> 全部の教材に、冒頭（教材名の次）に、リード文（あらすじ）と主な登場人物がイラストで紹介され、教材内容の理解を助け、話し合い活動の時間確保に役立つ。 個性的な4名の「児童キャラクター」が主体的な学びをサポートしている。 	
D 使用上 の便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> 4つの視点を区別しやすい4色とアイコンで示され、見やすい。「ぐっと深める」「心のベンチ」のページも見やすい構成となっている。 各教材にQRコードがついており、デジタルコンテンツを利用して学びを広げられるよう工夫されている。 すべての教材が見開き単位で構成され、読みやすい。 	
E 学習指 導要領 上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> 道徳ノートが授業展開に応じて自由に記述できるようになっており、児童一人一人の思考を深めるのに役立つ。 「道徳ノート」が多面的、多角的な見方で考えを深めていくために、楽しみながら対話の力を育む言語活動が組み込まれている。 	
F 教科書 編集上 の 特質す べき事 項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> 「心のベンチ」として学びを広げ、深めるコラムが掲載され、他教科等や道徳科以外の教育活動等ともつなげて学べる。 UDフォントが使用されている。 別冊の「道徳ノート」は発問例がなく、児童の自由な学びを保障している。道徳ノートはタブレットで読み込むこともでき、紙とデジタルを選べ、個別最適な学びを支える。QRコードコンテンツが充実している。 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> 別冊の「どうとくノート」に1年間の学びを書き留めていくことができる。 巻末コラムページに、「みつけた！ここにも道徳」と「SDGsで考えよう」があり、道徳の授業で学習したことと日常生活やSDGsの17の目標とつなげて、分ごととして考えを深められる。 	

教科名（特別の教科 道徳） 種目（道徳）

発行者	教育出版	書名	はばたこう明日へ
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の 選択	①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること	<ul style="list-style-type: none"> 内容項目に対して自分との関わりで考えられる教材が編集委員会によって作成されている。 定番教材以外にも、現代の課題に見合った教材もあり、適切な内容である。4つの視点がバランスよく取り上げられている。 	
B 構成・ 分量	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること	<ul style="list-style-type: none"> 同じ内容項目の教材を、時期を変えて学ぶことで、児童の成長を見取りやすい教材構成となっている。分量も適切である。 「まなびチェック」欄があり、毎時間の振り返りが言葉やマークを使って記録できる。学習を振り返るシートは、学期毎に記述し、切り離して提出することができ、児童の変容を見取りやすい。 	
C 表記・ 表現	①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと	<ul style="list-style-type: none"> 児童の学習をナビゲートするキャラクター「マナビィ」によるつぶやきが、道徳的価値や教材内容の導入となっていて、興味関心を惹きやすい。 充実した挿絵や写真の他に、イラストから学ぶ教材やマンガ形式の教材もあり、内容が捉えやすい。 挿絵は、登場人物の表情が豊かに表現されており、登場人物に共感しながら自分との関わりで考えられる。 	
D 使用上の 便宜	①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること	<ul style="list-style-type: none"> 道徳の学び方についての解説があり、資料の後に学習のてびきが示されて、大変分かりやすい構成である。 「まなびリンク」があり、教材ごとのQRコードにアクセスすると、関係のある資料を見ることができる。 補充教材5本を含めて35本の教材数があり、地域教材や自作教材を扱うなど、各学校や学級の実態に合わせた指導が可能になっている。 	
E 学習指導要領上の 工夫	①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること	<ul style="list-style-type: none"> 「やってみよう」、「つなげよう」、「問題を解決しよう」を活用し、児童が考え、議論しながら、自分の生き方について考えを深められる構成になっている。 重点テーマを設定し、「教材＋コラム」の構成でユニット化し、内容項目に加えて重点テーマについても考え、学びを広げることができる。 「学習のてびき」では、教材の特性に応じて問題解決学習や体験的な学習・発展的な学習に活用できる発問が設けられ、児童が主体的に話し合い、多様な学びが実現できる。 	
F 教科書編集上の 特質すべき事項	①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育（ユニバーサルデザイン等）に対する配慮がなされていること	<ul style="list-style-type: none"> 他教科や、特別活動との関連が考えられ、人物や地域に焦点をあてた補充教材を他教科と関連付けて自由に組み込むことができる。 ユニバーサルデザインのフォントや分ち書き、誰もが判別しやすい色彩（カラーユニバーサルデザイン等）の配慮がなされている。 	
G その他	①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容	<ul style="list-style-type: none"> 道徳の授業で研究・実践が積み重ねられてきた定番教材が多く使用され、安定した授業ができる。 自分らしく生きるために、LGBTQへの配慮がされている。SDGsなど現代的な課題と向き合う教材がある。 	

発行者	光文書院	書名	ゆたかな心
調査基準の観点		調査報告の内容	
A 内容の選 択	<ul style="list-style-type: none"> ①学習指導要領に基づき、内容・教材が適切であること ②児童・生徒の発達段階を十分考慮した内容であること ③基礎・基本の確実な定着を助ける内容であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな心を育てるために、「見つける」「考える」「広げる」の3つの要素で構成されている。 ・児童に特に考えさせたい内容(いじめ・命)を「重点主題」として取り上げ、発達段階に応じて「人間」「人間関係」を主とした学年独自主題を設定している。 	
B 構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した構成・分量であること ②基礎・基本の確実な定着を助ける構成・分量であること 	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭でオリエンテーションとして「ゆたかな心」を設定し、道徳の学習での学びや思考ツール、話し合い方等について、丁寧に取り扱っている。 ・重点主題となる、いじめや命など、じっくり考えさせたいテーマについて2つの単元連続で取り組ませる構成で、多面的・多角的に深く考えられるようになっている。 ・教材付随のコラムで授業の学びを生かし、より深い学びに向かうことができるように構成している。 	
C 表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の発達段階を十分考慮した分かりやすい表記・表現であること ②記号、図形、挿絵、写真などが分かりやすく、見やすいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・4種類のアイコンで内容項目の視点を表現し、児童自身が内容項目について意識できるようになっている。文字の大きさが程よく読みやすい。 ・登場人物の名前を挿絵とともに提示しているため把握しやすく、見やすい。 ・色合いがカラフルである。挿絵や写真やマンガが多く、ダイナミックな一枚絵など多様な表現方法も取り入れている。登場人物に共感しながら考えられるように工夫されている。 	
D 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ①全体の構成が使いやすく、工夫されていること ②重量、形、サイズ等が児童・生徒の発達段階に適していること 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末にある「学びの足あと」に授業後の記録をつけることで、自分の考えを表現する力を育み、学習を継続的に深められる。 ・思考を深めるための思考ツールや、対話ツールが提示されている。 ・A B判のため紙面のスペースが大きく見やすい。配色やデザインが配慮され、図版やグラフなどの配色が見やすい。 	
E 学習指導要領上の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な知識や技能の習得及び、それを活用して思考力・判断力・表現力等を高める内容であること ②言語活動を取り入れた活動になっていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェビング・半同心円等の考えを整理するための「思考ツール」を掲載し、児童が自分の考えをノートにまとめて発表しやすいように工夫されている。 ・思考ツールの活用法や学びの足あとが掲載されており、児童が自分の考えを視覚化し、主体的に考えを広げたり、深めたりすることができるようになっている。 ・巻末に「学びの足あと」として、簡単に学習を振り返るコーナーがあり、学習の記録ができる。 	
F 教科書編集上の特質すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ①他の教科や領域及び、上級学級や中学校との関連が図られていること ②特別支援教育(ユニバーサルデザイン等)に対する配慮がなされていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の教科・領域との関連が一覧表になっているので、指導の際にねらいを考えやすい構成になっている。 ・UD フォント、カラーユニバーサルデザインが使用されていて見やすい ・登場人物の性別や国籍、ジェンダー・アドバイスなどに偏りがなく、人権上の配慮がされた内容である。 	
G その他	<ul style="list-style-type: none"> ①教科の特性に基づき、踏まえておく必要のある内容 ②新しい視点として取り入れられている内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・学びの足あとをつけるページが付いていて、1年間の学びを継続して書き留めていき、成長を実感できる。 ・現代的な課題(生命の尊厳・人との共生、レジリエンス・情報モラル・キャリア教育など)を、自分ごととして考えられる教材を掲載している。 	

